

平成 26 年度 事業報告および収支決算書

I. 役員

代表理事・会長

家守 伸正

業務執行理事・副会長 会長補佐、表彰及び奨学担当

板倉 賢一

業務執行理事・副会長 会長補佐、財務担当

前田 正史

業務執行理事・北海道支部長

五十嵐 敏文 (表彰・奨学)

業務執行理事・東北支部長

葛西 栄輝 (表彰・奨学)

業務執行理事・関東支部長 春季大会担当

伊藤 公久 (表彰・奨学)

業務執行理事・関西支部長

杉村 博之 (表彰・奨学)

業務執行理事・九州支部長 秋季大会担当

尾原 祐三 (表彰・奨学)

業務執行理事 地球・資源部門委員会グループ 統括

安達 毅 (事業企画)

業務執行理事 プレス・素材部門委員会グループ 統括

新苗 正和 (事業企画)

業務執行理事 環境・リサイクル部門委員会グループ 統括

駒井 武 (事業企画)

業務執行理事 編集及び出版担当

高橋 弘

業務執行理事 教育及び人材育成、庶務・渉外及び事務局

会員及び広告、企画、事業、国際交流担当

岡部 進

理事 森本 知久 (表彰・奨学)

理事 岸本 一彦 (表彰・奨学)

理事 後藤 敬一 (教育及び人材育成)

理事 今井 力 (教育及び人材育成)

理事 近藤 比呂志 (教育及び人材育成)

理事 福井 勝則 (教育及び人材育成、標準化)

理事 山口 勉功 (教育及び人材育成)

監事 広田 博士

監事 馬場 洋三

II. 会員

平成 26 年度の会員数増減

会員種別	前年度末	入会	退会	死亡	資格変更		当年度末	増減
					増	減		
正会員	1,643	250	175	14	77	7	1,774	131
学生会員	215	108	37		7	77	216	1
計	1,858	358	212	14	84	84	1,990	132
賛助会員	65		1				64	△1
口数	394		2				392	△2

支部別個人会員数、代議員数一覧

支部	会員数		代議員数 (定数)	
	26 年度末	増減	25 年度	26 年度
北海道	137	4	11	8
東北	331	7	17	20
関東	878	42	58	55
関西	386	69	21	22
九州	229	9	13	13
海外	29	1	0	0
計	1,990	132	120	118

III. 事務局

事務局長 岡部 進 (統括)

事務局職員 栗原 秀俊 (経理)

事務局職員 松崎 貴子 (人材育成、会員、総務)

事務局職員 尾野満里乃 (経理、庶務)

臨時雇用職員 須藤 茂韶 (受託事業、非常勤)

業務委託 児玉 幹夫 (編集)

IV. 会務運営に関する会議開催等の状況

(1) 総会

○第 138 次定時社員総会

開催日 平成 26 年 3 月 26 日(水)

会場 東京大学 生産技術研究所

An 棟コンベンションホール

(東京都目黒区駒場 4-6-1)

出席者 本人出席 20 名

委任状提出 66 名

議決権総数 86 個

- 代議員総数 118名の過半数であり総会成立
- 議 事 1) 平成 25 年度事業報告および収支決算書審議の件
2) 理事定数変更の件
3) 平成 26 年度理事及び補欠の理事選任の件
4) 平成 26 年度監事選任の件
5) 役員報酬の件
6) 名誉会員授与の件
7) 議事録署名入選任の件

報告事項

- (1) 平成 25 年度公益目的支出計画実施報告書
(2) 平成 26 年度事業計画および収支予算書
(3) 平成 26 年度代議員改選結果

(2) 理事会

○第 1 回理事会

開催日 平成 26 年 3 月 26 日 (水)
会 場 東京大学 生産技術研究所
An 棟コンベンションホール
(東京都目黒区駒場 4-6-1)

出席者 理事 11 名
監事 2 名

- 議 事 1) 会長、副会長選定の件
2) 会長代行順位決定の件
3) 業務執行理事選定の件

○第 2 回理事会

開催日 平成 26 年 5 月 14 日 (水)
会 場 資源・素材学会 4 階会議室
出席者 理事 16 名
監事 2 名

- 議 事 ・定足数および議事録署名人の確認
・会長挨拶
・出席者自己紹介

【審議事項】

- 1) 前々回 (平成 25 年度第 6 回) 理事会議事録案の審議
2) 前回 (平成 26 年度第 1 回) 理事会議事録案審議の件
3) 入会・退会案の審議
4) 共催・協賛等案審議の件
5) 平成 26 年度運営方針案ならびに理事担当職務案の審議
6) 平成 26 年度選挙管理委員選任案の審議
7) Copper2016 関連契約の審議
8) 大会講演登録、講演集原稿投稿システム契約の審議

【報告事項】

- 9) 日本鉱業振興会研究助成、少壮研究者、鉱業奨学生報告
10) 編集幹事会報告
11) 人材育成検討委員会および教育センター報告
12) 支部報告

13) 部門委員会報告

14) その他

○第 3 回理事会

開催日 平成 26 年 7 月 15 日 (火)
会 場 資源・素材学会 4 階会議室
出席者 理事 16 名
監事 2 名

- 議 事 ・定足数の確認
・議事録署名人の確認

【審議事項】

- 1) 前回 (平成 26 年度第 2 回) 理事会議事録案の審議
2) 入会・退会案の審議
3) 共催・協賛等案の審議
4) 春季大会決算案 審議の件
5) 他団体等への代表委員等選任案の審議
6) 日本鉱業振興会への少壮研究者による海外科学技術調査候補者推薦の審議
7) 東レ科学技術研究助成候補者推薦の審議

【報告事項】

- 8) 「庶務、渉外及び事務局」、「会員」、「事業企画、立案及び実行」、「国際対外交流」、「教育及び人材育成」担当業務執行理事報告
9) 財務担当業務執行理事報告
10) 編集及び出版担当業務執行理事報告
11) 表彰及び奨学担当業務執行理事報告
12) 支部統括業務執行理事報告
13) 部門委員会グループ統括業務執行理事報告
14) 行事および大会担当業務執行理事報告
15) その他

○第 4 回理事会

開催日 平成 26 年 10 月 8 日 (水)
会 場 資源・素材学会 4 階会議室
出席者 理事 12 名
監事 2 名

- 議 事 ・定足数の確認、議事録署名人の確認

- 1) 前回 (平成 26 年度第 3 回) 理事会議事録案審議の件
2) 入会・退会 審議の件
3) 共催・協賛等 審議の件
4) 平成 27 年度代議員改選定数案 審議の件
5) 次期会長候補理事候補者、次期副会長 (次々期会長) 候補理事候補者、次期副会長候補理事候補者の理事会推薦案 審議の件

【報告事項】

- 6) 財務担当業務執行理事報告
7) 庶務・渉外及び事務局、会員、事業企画、立案及び実行、国際対外交流、教育及び人材育成担当業務執行理事報告
8) 編集及び出版担当業務執行理事報告
9) 表彰及び奨学担当業務執行理事報告
10) 支部統括業務執行理事報告
11) 部門委員会グループ統括業務執行理事報告

- 1 2) 行事及び大会担当業務執行理事報告
- 1 3) その他

○第5回理事会

開催日 平成26年12月17日(水)
 会場 資源・素材学会4階会議室
 出席者 理事 14名
 監事 1名

議事 ・定足数の確認、議事録署名人の確認

【審議事項】

- 1) 前回(平成26年度第4回)理事会議事録案 審議
 - 2) 入会・退会案 審議
 - 3) 共催・協賛等案 審議
 - 4) 平成26年度表彰案 審議
 - 5) 学会誌「Journal of MMIJ」電子化移行方針案 審議
 - 6) 平成27年編集幹事、編集委員選任案 審議
 - 7) 平成26年度支部教育事業助成金制度案 審議
 - 8) 一般社団法人岩の力学連合会事務受託と職員の新規採用 審議
 - 9) 事務局長雇用契約の更新および契約年俸案 審議
 - 10) 理事会推薦平成27年度理事・監事候補者案 審議
 - 11) 秋季大会決算案 審議
 - 12) 平成27年度事業計画、収支予算書案 審議
 - 13) (公社)日本工学会理事候補推薦案 審議
- 【報告事項】
- 14) 財務担当業務執行理事報告
 - 15) 庶務・渉外及び事務局、会員、事業計画、立案及び実行、国際対外交流、教育及び人材育成、教育センター担当業務執行理事報告
 - 16) 「編集及び出版」担当業務執行理事報告
 - 17) 表彰及び奨学担当業務執行理事報告
 - 18) 支部統括業務執行理事報告
 - 19) 部門委員会グループ統括業務執行理事報告
 - 20) 行事及び大会担当業務執行理事報告
 - 21) その他

○第6回理事会

開催日 平成27年3月10日(月)
 会場 資源・素材学会4階会議室
 出席者 理事 15名
 監事 1名

議事 ・定足数の確認、議事録署名人の確認

【審議事項】

- 1) 前回(平成26年度第5回)理事会議事録案 審議
- 2) 入会・退会案 審議
- 3) 共催・協賛等案 審議
- 4) 鉱業奨学学生採択案 審議
- 5) (一社)日本技術者教育認定機構(JABEE)理事候補推薦案 審議

6) 韓国学会(The Korean Society of Mineral and Energy Resources Engineers)との相互交流再開 審議

7) 第139次定時社員総会議案及び招集案 審議
【報告事項】

- 8) 「財務」担当業務執行理事報告
- 9) 「庶務、渉外及び事務局」、「会員」、「事業企画、立案及び実行」、「国際対外交流」、「教育及び人材育成」担当業務執行理事報告
- 10) 「編集及び出版」担当業務執行理事報告
- 11) 「表彰及び奨学」担当業務執行理事報告
- 12) 支部統括業務執行理事報告
- 13) 部門委員会グループ統括業務執行理事報告
- 14) 「行事及び大会」担当業務執行理事報告
- 15) その他

(3) 幹部会

○平成26年第1回幹部会

開催日:平成26年4月16日(水)

会場:住友会館

出席者:家守伸正(会長)、板倉賢一(副会長)、前田正史(副会長)

陪席:森芳秋(会長秘書役)、岡部進(事務局長)

【打合せ事項】

- 1) 会長方針
- 2) 平成26年度活動で共有するべき方針・理念
- 3) 今年度活動方針
- 4) 理事担当職務
- 5) 理事会開催日程

その他、理事会各回の開始前30分間に会長、副会長、が出席、会長秘書役、事務局長が陪席し、理事会議案各件に対する意見交換、調整を行った。

(4) 常置・臨時委員会

1. 企画・事業合同委員会 <委員長:岡部進>

会員数および論文投稿数の減少傾向に歯止めを掛けることが喫緊の課題である。会員数に関しては、特に賛助会員企業に所属する若手技術者の加入率を引き上げることが軸となる。また、学会誌、講演大会の在り方を抜本的に見直すとともに、学生を対象とする教育活動に加えて、企業人材の継続教育にも力を入れることにより、学会の存在意義、魅力を再構築することを目指している。会員・広告委員会、編集・出版委員会と連携して取り組んでいる。

2. 財務委員会 <委員長:前田正史>

乃木坂ビル地階の賃貸契約が平成25年11月に終了し、平成26年度に入っても新規契約締結に至らず、通年12ヶ月間空室のまま推移した。これによる年間の減収は約700万円に及ぶ。加えて、投稿料が対前年度比200万円以上減少したこともあり、平成26年度の決算は最終的に1,000万

円を超える赤字の計上を余儀なくされた。

しかし、地階に関しては、平成 27 年 3 月からの新規契約が確定していることに加え、平成 26 年度の会員増キャンペーンの成果による 200 名以上の新規入会者の会費収入増加効果が平成 27 年度から 100%効いてくる。また、春季・秋季大会講演集の Web 公開化によるコストダウンの効果も加わり、平成 27 年度はほぼ収支均衡を達成できる見込みである。投稿料減少への対策は、受理論文の即時公開、オープンアクセス化などの施策を進めることにより投稿数の増加を目指している。

3. 編集・出版委員会 <委員長：高橋弘>

投稿論文の査読管理、総説、特集号の企画などの通常業務に加え、論文誌の完全電子化に向けての検討作業を行った。Journal of MMIJ 誌への投稿論文は、受理後直ちに J-STAGE 上でオープンアクセス公開することとし、インパクトファクター取得に向けての基本条件を整備するとともに、非会員からの論文投稿を受け付けるための体制を整え、論文誌としての魅力の向上、ひいては投稿論文数の増加に努める。一方、論文以外の会員向け記事については、会員限定の電子公開と紙媒体での刊行を併用し、内容も大幅に見直して、会員への提供価値の充実を図ることとした。会員限定公開の仕組み、オープンアクセス化に伴う著作権の取り扱いや講読機関への対応などの課題をクリアーして、平成 28 年 1 月から、新体制へ完全移行する予定である。

講演大会講演集については、講演登録・電子投稿・編集システムと連携した Web 公開、アーカイブに完全移行した。会員限定公開の仕組み、講読機関への対応など未解決の課題を残している。

- 平成 26 年第 1 回編集委員会
開催日：平成 26 年 3 月 27 日（木）
会場：東京大学 生産技術研究所
- 平成 26 年第 1 回編集幹事会
開催日：平成 26 年 4 月 10 日（木）
会場：資源・素材学会 4 階会議室
- 平成 26 年第 2 回編集幹事会
開催日：平成 26 年 6 月 26 日（木）
会場：早稲田大学 西早稲田キャンパス
- 平成 26 年第 2 回編集委員会
開催日：平成 26 年 9 月 16 日（火）
会場：熊本大学 黒髪南キャンパス
- 平成 26 年第 3 回編集幹事会
開催日：平成 26 年 10 月 21 日（火）
会場：資源・素材学会 4 階会議室
- 平成 26 年第 4 回編集幹事会
開催日：平成 25 年 12 月 26 日（金）
会場：学士会館 306 会議室
- 第 1 回編集幹事会企画 WG
開催日：平成 26 年 1 月 30 日（金）
会場：京都・天寅

4. 国際交流委員会 <委員長：岡部進>

関係学協会との国際的な連合組織である WMC (World Mining Congress) 及び IOMMS (International Organization of

Minerals, Metals & Materials Societies) に継続的に参加しているほか、2016 年に MMIJ が主催して日本国内で開催する銅の国際会議に向けて、国際共催団体である MetSoc-CIM、IIMCh、GDMB、TMS、SME とともに国内共催団体である日本鉱業協会と連携して準備作業を行っている。

その他、各支部、部門委員会、関係諸機関などが個別に海外のカウンターパートと連携して行う活動についても情報を集約し、活動の支援、推進を図るとともに、人材育成を軸に、海外の学協会や大学等の機関との連携を強化することを模索している。

5. 表彰・奨学委員会 <委員長：板倉賢一>

- 平成 26 年度第 1 回表彰・奨学委員会
開催日：平成 26 年 7 月 10 日（木）
会場：資源・素材学会 4 階会議室
- 平成 26 年度第 1 回論文賞審査委員会
開催日：平成 26 年 9 月 10 日（水）
会場：資源・素材学会 4 階会議室
- 平成 26 年度第 2 回論文賞審査委員会
開催日：平成 26 年 11 月 17 日（月）
会場：資源・素材学会 4 階会議室
- 平成 26 年度第 2・3 回合同表彰・奨学委員会
開催日：平成 26 年 12 月 11 日（木）
会場：資源・素材学会 4 階会議室
- 平成 26 年度鉱業奨学制度委員会
開催日：平成 27 年 1 月 26 日（月）
会場：資源・素材学会 4 階会議室

6. 会員・広告委員会 <委員長：岡部進>

賛助会員企業に所属する若手技術者の入会率低下が著しいところから、会長が各社トップを訪問し、若手社員を中心とする入会の督励、及び、社会人ドクターコースへの派遣を要請した。各社よりご理解、ご協力を賜り、200 名を超える新入会員を獲得することができた。折角入会頂いた皆様の期待に応えるべく、会員への提供価値の充実が急務となっており、具体策の検討を開始している。

また、講演大会プログラムの Web 上及びスマートフォンアプリでの公開を開始したことに伴い、バナー広告の掲載が可能になった。今年度は試行的な取り扱いに留まったが、次年度以降、多くの企業、イベント等にご利用頂き収入源のひとつとなることが期待される。

7. 人材育成委員会 <委員長：岡部進>

資源・素材教育センターとして夏季集中合宿講座を中心に行ってきた活動は 5 年目を迎える今年度から、「資源・素材塾」と名称を改めた。国内研修、海外研修 (JCOAL にオペレーションを委託) も 2 年目となり、さらに充実した内容が、関係大学、大学院からの人材獲得に著実な成果を上げている。この 5 年間での修了生は 216 名に及ぶ。

8. 標準化委員会 <委員長：福井勝則>

本会が「原案作成団体」として登録されており見直し等の責任を担う JIS 規格 6 件についてのフォローを引き続き行っている。

9. 事業（秋季大会）委員会 <委員長：尾原祐三>
九州支部活動の項、参照

10. 事業（春季大会）委員会 <委員長：伊藤公久>
関東支部活動の項、参照

(5) 選挙管理委員会

平成 26 年度選挙管理委員会

委員長：古屋仲茂樹

委員：羽柴公博、永井崇

定款、細則、関係諸規程に則り、代議員の改選、理事および補欠の理事候補者の選出を実施した。

V. 事業活動

(1) 出版

1. 学会誌「Journal of MMIJ」

学会誌「Journal of MMIJ」の平成 26 年（2014 年）第 130 巻は、2, 3, 8, 9, 10, 11 の 3 冊の合併号を含む 9 冊発行した。7 号に地球環境工学部門委員会による小特集「CO2 地中貯留への取組（II）」、6 号に「平成 25 年度全国鉱山・製錬所現場担当者会議講演集」（資源地質学会の講演論文を 2 本転載）を収録した。予てより進行中の海洋資源部門委員会の特集は原稿がまとまらず、来年に持ち越される形となった。論文以外では「若手研究者・技術者の自己紹介」を第 15～29 回まで連載。15 名の若手紹介の内、7 名が企業畑の技術者となった。また、資源塾の合宿報告に続き、国内研修・海外研修を見学記として紹介。恒例の企画として定着しつつある。

「Journal of MMIJ」130 巻（2014 年）第 1～12 号
の年間記事別ページ数

区分	ページ 対前年		内容、()内は編数
総説	31	△62	(4)
論説	0		(0)
論文	195	6	(29)
報告	5		(1)
渡邊賞	12	12	(1)
小特集(7号) 「CO2 地中貯留 への取組 (II)」	20	△22	総説(1)、論説(1)、 論文(1)
現担号(6号)	162	△12	資源(9)+転載(2)、 製錬(12)、 新素材(9)
Mat. Trans. 抄録	0	△8	(0)

若手自己紹介	15	4	(15)
最近のトピック	0	△4	(0)
国際会議報告	13	△3	(6)
会長挨拶	1	0	(1)
大会記・見学記	13	1	
統計データ	8	3	
その他原稿	37	8	聴講記(1)、支部・部門委員会行事報告(5)、ブックレビュー(2)、お詫びと訂正(1)
事業報告他	44	3	事業報告、決算 事業計画、予算
事務局から	9	0	各号 1 p.
小計 (A)	566	△20 8	
会告他	96	△24	行事予定、大会広告、公募他
役員紹介・表彰	8	1	アート紙
追悼記事	0	0	
編集関連	9	0	編集規約、投稿要項、 原稿整理カード
大会プログラム	19	1	色紙 春：4p. 秋：15p.
総目次	11	△3	色紙
申込書他	1	△1	部門委員会入会申込書
目次・中扉	24	△2	目次 20 p.、中扉 4p.
表紙(含・広告)	36	0	
小計 (B)	204	△28	
合計 (A+B)	770	△ 236	

2. 春季・秋季大会プログラム・要旨集・講演集

春季大会プログラム・要旨集 平成 26 年度（2014 年）
86 p.
春季大会講演集 平成 26 年度（2014 年） Web 公開
大会プログラム・要旨集 資源・素材 2014（熊本）
133 p.
大会講演集 資源・素材 2014（熊本） Web 公開

(2) 春季大会・秋季大会

○春季大会

開催日 平成 26 年 3 月 26 日（水）～28 日（金）
会場 東京大学 生産技術研究所
参加者 433 名（正会員 258、学生会員 49、非会員 119、招待 7）
企画発表 58 件（7 セッション）

「YAR011~壊す~」
 「地球-宇宙資源探査 ~大規模データプロセッシング~」
 「粉体精製とシミュレーション」
 「非鉄製錬における貴金属の精製錬とリサイクル」
 「低炭素社会構築のための CCS への取り組み」
 「非平衡状態を達成するプロセス」
 「鉱業史」

一般講演 120 件

交流会 Capo PELLICANO 駒場店
 参加者 91 名

○秋季大会

開催日 平成 26 年 9 月 15 日 (月・祝) ~17 日 (水)
 会場 熊本大学黒髪南キャンパス
 参加者 525 名 (正会員 348 名, 学生会員 53 名,
 非会員 109 名, ご招待 15 名)

市民参加特別講演会

「廃墟か、世界遺産か。世界遺産登録を目指す三池炭鉱の OUV (顕著な普遍的価値) と産業遺産としての評価」 九州大学 教授 藤原恵洋
 「~100 年後も愛されるキャラクターを目指して ~ 「くまモン」 にみる熊本県のブランド戦略」
 熊本県商工観光労働部 成尾雅貴

企画発表 132 件 (16 セッション)

「A1: グリーンアジアのためのエネルギーおよび資源確保の戦略」
 「A2: 建設用原材料の評価・利用技術およびその周辺技術」
 「A3: 最近の岩盤工学および鉱山開発に関するトピック」
 「A4: 九州での新しい地熱発電」
 「A5: 低炭素社会構築のための CCS」
 「A6: ワイヤロープ」
 「A7: 鉱業史」
 「A8: 石炭等エネルギー開発と利用の最近の動向」
 「B1: 若手研究者による素材研究の展開 II」
 「B2: 各種吸着剤を利用した環境浄化」
 「B3: 東北発素材技術先導プロジェクト/希少元素高効率抽出技術領域」
 「B4: 非水溶液を用いた材料プロセッシング」
 「C1: 自然由来汚染土壌の取り扱いを改めて考える」
 「C2: JOGMEC における坑産水 Passive Treatment 技術開発の展開」
 「C3: 物理選別技術の未来展望」

一般講演 65 件

ポスター発表 一般 8 件、若手 78 件

交流会 熊本ホテルキャッスル 参加者 159 名
 見学会 (9 月 18 日~19 日)

「菱刈鉱山」コース (曾木の滝周辺, 住友金属鉱山株式会社 菱刈鉱山) 参加者 10 名
 「八丁原地熱発電所・佐賀製錬所」コース (九州電力 八丁原発電所, パンパシフィック・カップ ー佐賀製錬所) 参加者 20 名

「三池炭産産遺産」コース (万田坑, 宮原坑, 宮浦石炭記念公園, 三池港, 大牟田市石炭産業科学館) 参加者 14 名

(3) 表彰

平成 25 年度表彰 (平成 26 年 3 月表彰)

【第 88 回 渡辺賞】(1 件)

○住友大阪セメント株式会社 小倉鉱山
 三菱マテリアル株式会社 東谷鉱山
 「平尾台共同事業についての功績」

【第 39 回 論文賞】(3 件)

○「粒界の粘弾性挙動に基づく応力解放時の岩石の損傷評価」[Journal of MMIJ Vol.128(2012) No.3 p.121~133] 松木浩二 (東北大学), 及川寧己 (産業技術総合研究所), 坂口清敏, 木崎彰久 (東北大学)
 ○「1573K における FeOx-SiO2 系スラグの白金の溶解度」[Journal of MMIJ Vol.129(2013) No.5 p.208~212] 馬場啓充 (岩手大学, 現・大平洋金属), 山口勉功 (岩手大学)
 ○「表面沈殿モデルを用いた希薄 As(V) 廃水の水酸化第二鉄共沈処理に対する定量モデル化」[Journal of MMIJ Vol.129(2013) No.5 p.158~164] 原口大輔, 所 千晴, 大和田秀二, 井澤 彩 (早稲田大学)

【第 39 回 奨励賞】(3 件)

○福田大祐 (北海道大学大学院工学研究院 環境循環システム部門 助教)
 「発破に代表される岩質材料の高速破砕技術における複雑な破壊プロセスの解明に関する研究」
 ○大石哲雄 (独立行政法人産業技術総合研究所 環境管理技術研究部門 金属リサイクル研究グループ 主任研究員)
 「金属リサイクルプロセスに関する一連の研究」
 ○宮崎晋行 (独立行政法人産業技術総合研究所 地圏資源環境研究部門 地圏環境システム研究グループ 研究員)
 「繊維補強モルタルおよび未固結堆積物の力学特性の解明」

【第 15 回 若手ポスター賞】

○「低環境負荷型人工岩開発に向けたビーチロック形成機構に関する研究」
 檀上 堯, 川崎 了 (北海道大学)
 ○「ヒ酸化物 (SbAsO4, BiAsO4) の溶解度測定」
 宮永冬彦, 関本英弘, 山口勉功 (岩手大学)
 ○「浮選及び加圧酸浸出を用いた浮選尾鉱等からの Cu 回収プロセスの検討」
 韓 百歳, バトナサン アルタンスック, 芳賀一寿, 柴山 敦 (秋田大学)
 ○「反応媒体を利用したチタンの高速塩化リサイクル法の開発」
 濱中優貴, 谷ノ内勇樹, 岡部 徹 (東京大学)
 ○「DEM シミュレーションによるパン型ペレタイザにおける造粒機構の基礎的検討」
 藤橋大輝, 綱澤有輝, 田原一輝, 所 千晴,

大和田秀二 (早稲田大学)

- 「コレクターレス・マイクロバブル浮選による微粒硫化鉱物の分離回収に関する基礎的研究」
村尾 梢, 日下英史, 楠田 啓, 陳 友晴,
馬淵 守 (京都大学)

平成 26 年度表彰 (平成 27 年 3 月表彰)

【第 89 回 渡辺賞】(1 件)

- 「我が国初のオペレーターとしての海外大型銅鉱山開発 (カセロネス鉱山)」パンパシフィック・カッパー株式会社
後藤敬一, 渋谷隆雄, 村上健一

【第 17 回 学術功績賞】(2 件)

- 米田哲朗 (北海道大学名誉教授)「資源の開発と利用および地圏の環境保全と防災に係わる基礎・応用研究」
- 松井紀久男 (九州大学教授)「国内外の石炭鉱山における採掘に関する研究」

【第 40 回 論文賞】(3 件)

- 「発破低周波音振動低減のための最適起爆秒時差」
[Journal of MMIJ Vol. 129(2013) No. 10, 11 p. 626~634]
當麻玄大, 村田澄彦 (京都大学), 三小田昌史,
石田裕之, 正代知幸 (宇部興産), 湯浅友輝, 奈良禎太,
石田毅 (京都大学)

- 「Production of Titanium Dioxide Directly from Titanium Ore through Selective Chlorination Using Titanium Tetrachloride」[Materials Transactions Vol. 55(2014) No. 3 p. 591~598]
姜正信, 岡部徹 (東京大学)

- 「Characteristic Sorption of H3B03/B(OH)4 - on Magnesium Oxide」[Materials Transactions Vol. 54(2013) No. 9 p. 1809~1817]
笹木圭子, 邱心泓, 森山紗好 (九州大学),
所千晴 (早稲田大学), 出田圭子, 宮脇仁 (九州大学)

【第 40 回 奨励賞】(3 件)

- 松浦宏行 (東京大学大学院新領域創成科学研究科
物質系専攻 准教授)
「金属製精錬を主とする高温プロセス反応の研究」
- 三宅正男 (京都大学大学院エネルギー科学研究科
エネルギー応用科学専攻 准教授)
「電気化学反応を利用した金属・半導体材料の
生産プロセスに関する独創的な研究」
- 沖部奈緒子 (九州大学大学院工学研究院
地球資源システム工学部門 准教授)
「超好酸性微生物の鉱物処理および環境修復への利用に
関する研究」

【第 40 回 功労賞】

- 栗原秀俊 (資源・素材学会)
「日本鉱業会から資源・素材学会に至る事務局
勤続 30 年における学会活動への貢献」

【第 16 回 若手ポスター賞】

- 「花崗岩を構成する鉱物粒子の破壊靱性」
片岡みなみ, 澤城光二郎, 伊東孝史, 高島和希,
尾原祐三 (熊本大学)

- 「食品廃棄物の未利用機能を活用した燃料電池向けの電解質膜の開発」
可知佳晃, 小西那奈, 小林周平,
谷藤尚貴 (米子工業高等専門学校)
- 「ハイドロキシアパタイトとの共沈によるホウ酸の不動化機構」
利行謙汰, 平島剛, 笹木圭子, 出田圭子, 宮脇仁 (九州大学), Dabo Ismaila (ペンシルバニア州立大学)
- 「銅鉱山におけるシュベルトマナイトの合成とヒ素固定化への利用」
藤村将人, 広吉直樹, Houngaloune Sengpasith,
高篠良太, 伊藤真由美, Tabelin Baltazar Carlito
(北海道大学), 澤田満 (住友金属鉱山)
- 「銅製錬スラグからのアンチモン湿式回収法の開発」
上野峻矢, 横山俊, 高橋英志, 田路和幸 (東北大学)

(4) 資源・素材教育センター「資源・素材塾 2014」

昨年度から、夏季集中合宿講座に加え、それまで石炭エネルギーセンターが経産省からの受託事業として実施していた海外鉱山・製錬所等研修を取り込むとともに、国内鉱山・製錬所等研修を追加実施している。さらに支部教育事業助成制度を創設して、資源・素材教育センターの活動を大幅に拡充実施した。そのための財源は、関係企業の賛助会費増口の他、国際資源開発研修センター、日本鉱業振興会、新井科学技術振興財団からの助成金、資源地質学会からの共催金、秋田大学国際資源学教育研究センターからの協賛金などによるものである。この体制での取り組みが 2 年目となる今年度より、「資源・素材塾」と名称を変更して実施している。

合宿講座は 8 月 19 日より 29 日までの 11 日間、昨年までと同様、都内錦糸町にある DOWA ホールディングスの合宿研修施設をお借りして開催し、学生会員の参加者に対しては、旅費、宿泊費、受講料を基本的に全額補助とした。

受講生数は「資源開発コース」が 27 名、「非鉄製錬コース」が 14 名である。受講生の内訳は、北海道大学 5 名、室蘭工業大学 3 名、岩手大学 5 名、秋田大学 3 名、東北大学 2 名、東京大学 6 名、早稲田大学 5 名、京都大学 1 名、愛媛大学 1 名、九州大学 7 名、九州工業大学 1 名、熊本大学 2 名。また、学年別構成は、学部 3 年生 6 名、4 年生 6 名、大学院修士課程 1 年生 29 名であった。

講師陣およびアドバイザーには、昨年同様全国の大学、企業から多くの皆様にご協力をいただき、内容を一層充実させることができた。特に、英語プレゼンテーション演習には、英語教育の専門家をコメンテーターにお迎えして肌理の細かい指導を行うことができた。

また、合宿期間中の工場見学に際しては、三菱マテリアル横瀬工場、武甲鉱業、菱光石灰工業、秩父太平洋セメント、JX 日鉱日石金属日立事業所の関係各位に大変お世話になった。

合宿後に 2 泊 3 日で国内鉱山・製錬所等研修を 2 コース実施し、秋田・釧路コースに 3 名、直島・菱刈コースに 10 名が参加した。秋田・釧路コースでは秋田製錬と釧路コールドマイン、直島・菱刈九州コースでは三菱マテリアル直島

製錬所と住友金属鉱山菱刈鉱山を見学した。

さらに海外研修は9月1日から10日までの間、北米、豪州の2コースを、9月20日から29日までの間、インドネシア2コースを石炭エネルギーセンターに業務委託する形で実施、各6名の合計24名の学生が参加した。

(5) 鉱業奨学金の貸与

<平成25年度選考・26年度貸与開始>

【大学院修士課程（2年間）】

秋岡翔太（室蘭工業大学工学部機械航空創造系学科）
八木良平（東京大学大学院工学系研究科マテリアル工学専攻）
利行 謙汰（九州大学工学部地球環境工学科）
高木 悠（九州大学工学部地球環境工学科）

<平成26年度選考・27年度貸与開始>

【大学4年次（1年間）】

三津山 峻平（北海道大学工学部環境社会工学科）

【大学院修士課程（2年間）】

生方 幸政（室蘭工業大学工学部機械航空創造系学科）

【大学院博士課程（3年間）】

上田 駿（東京大学大学院工学系研究科マテリアル工学専攻）

(6) 日本鉱業振興会助成少壮研究者の海外研修

奈良禎太（鳥取大学大学院工学研究科 准教授）

(7) 日本鉱業振興会助成研究

【継続】

- 24-1 「陸から海にいたる資源探査のための新しい要素技術の高度化と統合化に関する調査研究」
(土屋範芳) 710千円
- 24-2 「物理選別を核にした21世紀型の選鉱・リサイクル技術に関する調査研究」
(大木達也) 710千円
- 24-3 「高リスク非鉄素材を活用した機能性材料開発に関する調査研究」
(小俣孝久) 710千円
- 25-1 「環境低負荷型鉱山開発および維持管理情報システムに関する調査研究」
(島田英樹) 710千円
- 25-2 「不確実性の時代を迎えた資源供給の安定化に関する調査研究」
(伊藤俊秀) 650千円
- 25-3 「スラグの有効利用に関する試験研究」
(武部博倫) 810千円

【新規】

- 26-1 「製造工程廃液からの微量成分Scの分離と濃縮技術に関する試験研究」
(芝田隼次) 760千円
- 26-2 「二液相間に生成・分離するエマルジョンの高精度な移動現象解析モデルの開発」
(夏井俊悟) 710千円
- 26-3 「めっき膜を前駆体とした太陽電池用リン化合物半導体の成膜」
(野瀬嘉太郎) 710千円
- 26-4 「国内外鉱山・製錬所等研修ネットワークの開発」
(岡部 進) 760千円

26-5 「世界の銅製錬技術の現状に関する調査」

(山口勉功) 650千円

(合計) 7,890千円

(8) 新井科学技術振興財団助成研究

昨年度に引き続き(公財)新井科学技術振興財団の研究助成事業のテーマ公募に協力した。

(9) 受託事業

【(独) 日本原子力研究開発機構】

「坑道周辺岩盤の概念再構築に関する研究(平成26年度)」
契約金額 8,000,000円(含・消費税)

契約事業期間が本会の事業年度をまたがり3月以降に終了するため、上記の平成26年度事業は平成27年度決算に計上される。尚、平成25年度事業が平成26年度決算に計上される。

【(一社) 日本技術者教育認定機構】

「地球・資源およびその関連分野における平成26年度技術者教育プログラム認定審査業務」

決定金額 3,078,000円(含・消費税)

VI 支部

(1) 北海道支部

1. 役職

- 支部長：五十嵐敏文
(平成26年4月1日～平成27年3月31日)
- 副支部長：境 收, 広吉直樹
(平成26年4月1日～平成27年3月31日)
- 幹 事：原田周作, 伊藤真由美, 加藤昌治, 胡桃澤清文, 小玉齊明, 太田朋子(平成25年6月～平成27年6月), 清水 了(平成25年6月～平成26年6月), 福田大祐(平成26年6月～平成27年6月)

2. 支部所在地

〒060-8628 札幌市北区北13条西8丁目
北海道大学工学部 環境社会工学科
資源循環システムコース内

3. 支部運営に関する会議

- 支部総会
日 時：平成26年6月14日13:00～13:30
会 場：JAEA 幌延深地層研究センター 国際交流施設
出席者：委任状6名を含め22名
議 事：

- [1]平成25年度事業報告および決算報告
- [2]平成26年度事業計画および予算報告
- [3]平成27年度事業計画および予算
- [4]平成26年度支部役職

○第1回常議員会

日時：平成26年5月8日16:30~17:30
場所：北海道大学 工学部 A151室

出席者：16名

議事：

- [1]平成25年度事業報告および決算報告
- [2]平成26年度事業計画および予算案
- [3]平成26年度支部役職
- [4]平成26年度支部総会および春季講演会
- [5]平成26年度見学会
- [6]平成26年度若手研究者支援事業
- [7]平成26年度資源・素材フォーラム

○第2回常議員会

日時：平成25年11月17日16:00~17:30
場所：北海道大学 工学部 C403室

出席者：12名

議事：

- [1]平成27年度支部選出代議員候補者
- [2]平成26年度支部教育事業助成金制度
- [3]平成26年度資源・素材フォーラム
- [4]平成27年度支部総会および春季講演会

○第1回幹事会

日時：平成26年5月8日15:00~16:30
場所：北海道大学 工学部 A151室

出席者：5名

議事：

- [1]平成25年度事業報告および決算報告
- [2]平成26年度事業計画および予算案
- [3]平成26年度支部役職
- [4]平成26年度支部総会および春季講演会
- [5]平成26年度見学会
- [6]平成26年度若手研究者支援事業
- [7]平成26年度資源・素材フォーラム

○第2回幹事会

日時：平成26年8月7日10:30~12:00
会場：北海道大学 工学部 A151室

出席者：6名

議事：

- [1]平成26年度資源・素材フォーラム
- [2]平成27年度支部総会および春季講演会

○第3回幹事会

日時：平成26年11月17日14:30~16:00
会場：北海道大学 工学部 C403室

出席者：6名

議事：

- [1]平成27年度支部選出代議員候補者

- [2]平成26年度支部教育事業助成金
- [3]平成26年度資源・素材フォーラム
- [4]平成27年度支部総会および春季講演会

○メール持ち回り幹事会 随時開催（記載略）

4. 支部主催，共催，協賛，後援などの実施事業

【講演会・ワークショップ・セミナー・見学会】

○資源・素材学会北海道支部平成26年度春季講演会

主催：資源・素材学会北海道支部

日時：平成26年6月14日14:30~17:30

会場：JAEA 幌延深地層研究センター 国際交流施設

講演：23件

参加者：44名

懇親会：JAEA 幌延深地層研究センター 国際交流施設

講演集：有り

○支部主催町民参加型特別講演会

日時：平成26年6月14日13:30~14:30

会場：JAEA 幌延深地層研究センター 国際交流施設

講師：JAEA バックエンド研究開発部門 藤田朝雄氏

講演タイトル：「幌延深地層研究センターにおける地層処分研究」

参加者：44名

○若手・一般見学会

(1) JAEA 地下施設見学コース

日時：平成26年6月13日13:00~16:30

見学先：JAEA ゆめ地層館

参加者：12名

(2) サロベツ湿原見学コース

日時：平成26年6月13日13:00~16:00

見学先：サロベツ湿原センターおよびオトノルイ風力発電所

参加者：9名

○資源・素材フォーラム2014

日時：平成26年12月12日13:00~17:35

会場：北海道大学学術交流会館 講堂

タイトル：「北海道における非在来型エネルギー資源のポテンシャル」

後援：北海道環境保全技術協会，北海道立総合研究機構地質研究所，北海道大学大学院工学研究院環境循環システム部門

参加者：44名

○支部主催特別講演会

日時：平成26年6月23日16:30~18:00

会場：北海道大学工学部 A101室

講師：延世大学校 名誉教授 呉 在賢

講演タイトル：「韓国の recycling の現況」

参加者：37名

○支部共催特別講演会

日時：平成26年10月28日16:30~17:30

会場：北海道大学工学部 A101室

講師：ペンシルバニア州立大学
Dr. Kwadwo Osseo-Asare
講演タイトル：「Psychological hydrometallurgy:
Making sense of dissolution processes」
共催：北海道大学工学部資源循環システムコース、
北海道大学大学院工学研究院環境循環システム部門
参加者：30名

○支部共催特別講演会

日時：平成26年1月29日13:00～15:00
会場：北海道大学工学部C403室
講師：ゲオルグ・アグリコウラ大学 国際講師
Marcus Plien
講演タイトル：「International quality management:
A brief overview about different philosophies and
special QM-tools from the point of practical
experience」
共催：北海道大学大学院工学研究院環境循環システ
ム部門
参加者：24名

○支部後援セミナー

日時：平成26年5月30～31日
名称：「第13回地盤環境に関する国際セミナー
(The 13th Global Joint Seminar on Geo-
Environmental Engineering)」
会場：定山溪温泉 鹿の湯
主催：GEE2014組織委員会
協賛：資源・素材学会北海道支部、地盤工学会北海
道支部、日本応用地質学会北海道支部
後援：北海道環境保全技術協会
参加者：57名

○支部後援シンポジウム

日時：平成26年9月5日13:00～17:00
名称：「ASRに対する診断と抑制対策のあるべき姿」
会場：北海道大学学術交流会館 講堂
主催：日本コンクリート工学会
後援：北海道土木技術会コンクリート研究委員会、
北海道建築技術協会、北海道コンクリート技術センター、
資源・素材学会北海道支部、応用地質学会北海道支部、
北海道立総合研究機構地質研究所

○支部後援研究会

日時：平成27年2月26日13:10～17:30
名称：「第53回試錐研究会」
会場：札幌サンプラザ2階「金枝の間」
主催：北海道立総合研究機構地質研究所
協賛：北海道地質調査業協会、全国さく井協会北海
道支部
後援：日本応用地質学会北海道支部、資源・素材学
会北海道支部、北海道地域産業技術連携推進会議

○支部後援国際シンポジウム

日時：平成27年3月13～14日

名称：「The 10th Anniversary International
Symposium of the Center of Environmental Science
and Disaster Mitigation for Advanced Research」
会場：室蘭工業大学 環境科学・防災研究センター
主催：室蘭工業大学 環境科学・防災研究センター
後援：資源・素材学会北海道支部

5. 支部主催の若手支援事業

○資源・素材学会北海道支部 平成26年度 春季講演会
若手優秀講演賞(2名)：濱谷直樹(北大・M1)、石澤
佳奈実(北大・M1)

(2) 東北支部

1. 役職

○支部長：葛西栄輝
○副支部長：井上 亮
○幹事：坂口清敏、柴田悦郎、齋藤貢、佐藤義倫

2. 支部所在地

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-20
東北大学大学院環境科学研究科内

3. 支部運営に関する会議

○支部総会

開催日：平成26年6月17日(火)
会場：東北大学片平さくらホール
出席者：59名(内委任状：34名)
議事：

- [1]平成25年度会務報告
- [2]平成25年度会計報告
- [3]平成26年度事業計画案
- [4]平成26年度予算案
- [5]その他

○第1回常議員会

開催日：平成26年3月4日(火)
場所：東北大学多元物質科学研究所
南1号棟3階交流スペース
出席者：19名(内委任状：11名)

議事：

- [1]平成26年度理事・理事補欠候補について
- [2]平成25年度活動報告・決算について
- [3]平成26年度支部春季大会に：ついて
- [4]その他

○第2回常議員会(メール審議)

開催日：平成26年6月6(金)～6月9日(月)
方式：メール審議
回答者：20名
議事：支部専門委員会継続申請について

- 第3回常議員会
開催日：平成27年1月22日(木)
場 所：東北大学多元物質科学研究所
素材1号館2F交流室
出席者：17名(内委任状：10名)
議 事：
[1] 平成26年度会計報告について
[2] 平成27年度事業計画案について
[3] 平成27年度予算案について
[4] 改選代議員について
[5] その他
- 第1回幹事会
開催日：平成26年3月4日(火)
場 所：東北大学多元物質科学研究所
南1号棟3階交流スペース
出席者：5名
議 事：
[1] 平成26年度理事・理事補欠候補について
[2] 平成25年度活動報告・決算について
[3] 平成26年度支部春季大会に：について
[4] その他
- 第2回幹事会
開催日：平成26年6月3日(火)
方 式：メール審議
回答者：6名
議 事：支部専門委員会継続申請について
- 第3回幹事会
開催日：平成27年1月22日(木)
場 所：東北大学多元物質科学研究所
素材1号館2F交流室
出席者：5名
議 事：
[1] 平成26年度会計報告について
[2] 平成27年度事業計画案について
[3] 平成27年度予算案について
[4] 改選代議員について
[5] 平成27年度幹事について
[6] その他

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 平成26年度東北支部春季大会<主催>
開催日：平成26年6月17日(火)
会 場：東北大学片平さくらホール
出席者：80名
講 演：2件(特別講演)
42件(ポスターセッション)
講演資料集 有
- ナノカーボンバイシンポジウム<共催>
開催日：平成26年9月2日(木)
会 場：名古屋大学東山キャンパス

- 主 催：フラーレン・ナノチューブ・グラフェン学会
出席者：30名
- 特別講演「中国における素材製造の課題—鉱石問題からプロセス改善まで」<共催>
開催日：平成26年9月18日(木)
会 場：秋田大学VBL棟3階セミナー室
主 催：秋田大学国際資源学部 資源環境コース
出席者：18名
- 第50回X線分析討論会<共催>
開催日：平成26年10月30日(水)～31日(木)
会 場：東北大学片平さくらホール
主 催：X線分析研究懇談会
出席者：152名
- サステイナブル社会の実現を目指した材料・プロセス研究の連携<共催>
開催日：平成26年11月5日(水)
会 場：東北大学多元物質科学研究所材料物性棟大会議室
主 催：東北大学多元物質科学研究所
出席者：56名
- 平成26年度若手の会<主催>
開催日：平成26年11月16日(日)～17日(月)
会 場：八幡平ロイヤルホテル
出席者：55名
- 平成26年度東北支部秋季大会<主催>
開催日：平成26年11月17日(月)
会 場：岩手大学工学部復興記念銀河ホール
出席者：37名
講 演：15件(研究業績発表)
講演資料集 有
- 第7回製鉄・資源に関するWorkshop(還元研究会)<共催>
開催日：平成27年1月29日(木)～30日(金)
会 場：作並温泉 一の坊
主 催：東北大学大学院環境科学研究科
日本鉄鋼協会資源・エネルギーフォーラム
出席者：31名

(3) 関東支部

- 1. 役職(任期は全て1年)
- 支部長：伊藤公久
- 副支部長：岸本一彦, 福井勝則
- 支部長特別顧問：月橋文孝
- 支部長補佐：不破章雄, 大和田秀二
- 主幹事：所千晴
- 幹 事：大木達也, 大藏隆彦, 岡部進, 岡部徹, 加賀美忠和, 唐澤廣和, 瓦吹亮, 小山和也, 斎藤雅典, 榊原弘幸, 迫田昌敏, 佐々木秀顕, 高木裕治, 田中幹也, 丹野文夫, 月橋文孝, 天満則夫, ドドビバジョルジ, 富田新二, 永井

崇, 中村建作, 松浦宏行, 三好正悟, 村上進亮, 森芳秋, 森田英治, 森田一樹, 安井伸弘, 山口周, 山口勉, 山下智司

2. 支部所在地

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41
一般社団法人 資源・素材学会事務局内

3. 支部運営に関する会議

○支部総会

開催日：平成 26 年 3 月 4 日（火）
会 場：東京大学工学部 4 号館 43 号講義室
出席者：出席 21 名, 委任状 376 名
議 事：

- [1] 平成 25 年度事業報告
- [2] 平成 25 年度決算報告
- [3] 平成 26 年度事業計画
- [4] 平成 26 年度予算案

○第 1 回常議員会

開催日：平成 26 年 3 月 4 日（火）
会 場：東京大学工学部 4 号館 43 号講義室
出席者：常議員 14 名, 委任状 32 名
議 事：

- [1] 平成 25 年度事業報告
- [2] 平成 25 年度決算報告
- [3] 平成 26 年度事業計画案
- [4] 平成 26 年度予算案

○第 2 回常議員会

開催日：平成 27 年 3 月 13 日（金）
会 場：早稲田大学 55 号館 N 棟第 2 会議室
出席者：未定
議 事（予定）：

- [1] 関東支部代議員候補者, 代議員補欠候補者の推薦
- [2] 理事候補者, 補欠理事候補者の選出
- [3] 平成 26 年度事業報告・決算報告
- [4] 平成 27 年度事業計画予算案

○第 1 回拡大幹事会

開催日：平成 26 年 4 月 14 日（月）
会 場：早稲田大学 62 号館 W 棟中会議室
出席者：幹事 18 名
議 事：

- [1] 平成 26 年度支部幹事について
- [2] 平成 26 年度関東支部事業について
 - ・資源・素材・環境技術と研究の交流会
 - ・見学会, 講演会の開催
 - ・共催・協賛事業
 - ・春季講演大会

○第 1 回春季講演大会プログラム委員会

開催日：平成 26 年 9 月 9 日（火）
会 場：資源・素材学会 会議室

議 事：

- 春季大会プログラム編成に向けたスケジュール確認
- 第 2 回春季講演大会プログラム委員会
開催日：平成 27 年 1 月 16 日（金）
会 場：資源・素材学会 会議室
議 事：春季大会プログラム編成

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○「第 11 回『資源・素材・環境』技術と研究の交流会」開催＜主催＞

開催日：平成 26 年 7 月 28 日
会 場：早稲田大学 63 号館会議室・情報ギャラリー
参加者：約 160 名
内 容：

- [1] 基調講演 2 名
- [2] 企業によるブースセッション 9 社
- [3] 学生・若手研究者によるポスターセッション
- [4] 意見交換会
- [5] 優秀ポスター賞表彰（5 名）

○「第 11 回『資源・素材・環境』技術と研究の交流会」優秀ポスター賞受賞者の秋季講演大会ポスターセッションへの派遣（5 名）

（4）関西支部

1. 役職

- 支部長：杉村博之（任期 1 年）
- 副支部長：新苗正和（任期 1 年）
- 幹 事（庶務）：岡野聡（任期 1 年）
（会計）：陳友晴（任期 1 年）

2. 支部所在地

〒606-8501 京都市左京区吉田本町
京都大学工学研究科材料工学専攻内

3. 支部運営に関する会議

○第 3 回常議員会・幹事会

開催日：平成 26 年 5 月 30 日（金）
会 場：京都大学楽友会館
出席者：本人出席 6 名＋委任状 27 名, 合計 33 名
議 事：

- [1] 平成 25 年度事業報告／会計報告の確認
- [2] 平成 26 年度支部役員案の確認
- [3] 平成 26 年度事業計画／予算案の確認
- [4] 平成 25 年度支部総会議事次第の確認
- [5] 平成 26 年度少壮研究者による海外技術研究調査の派遣者推薦について

○平成 25 年度関西支部総会

開催日：平成 26 年 5 月 30 日（金）

会 場：京都大学楽友会館

議 事：

- [1] 平成 25 年度事業報告
- [2] 平成 25 年度会計報告
- [3] 平成 26 年度支部役員案
- [4] 平成 26 年度事業計画案
- [5] 平成 26 年度予算案

○第 1 回常議員会・幹事会

開催日：平成 26 年 10 月 3 日(金)

会 場：京都大学工学部物理系校舎

出席者：本人出席 9 名＋委任状 19 名、合計 28 名

議 事：

- [1] 平成 27 年度支部選出理事候補者および同補欠の選出について
- [2] 平成 27 年度支部選出代議員候補者および同補欠の選出について
- [3] 平成 27 年度常議員及び幹事の選出について
- [4] 平成 26 年度の今後の事業計画について
- [5] 平成 27 年度事業計画、予算案について
- [6] 資源・素材 2015(松山) 進捗状況について

○第 2 回常議員会・幹事会

開催日：平成 26 年 12 月 12 日(金)

会 場：京都大学楽友会館

出席者：本人出席 13 名＋委任状 14 名、合計 27 名

議 事：

- [1] 平成 27 年度支部役員の確認
- [2] 若手研究者・学生のための研究発表会・優秀発表者の選出について
- [3] 奨励賞の推薦について
- [4] 資源・素材 2015(松山) 進捗状況について

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○学生のための製錬現場研修会<主催>

開催日：平成 26 年 11 月 20 日(木)～21 日(金)

[1 泊 2 日]

会 場：DOWA ホールディングス(株) 岡山事業所

三菱マテリアル(株) 直島製錬所

参加者：35 名(学生 33 名、引率教員 2 名)

○若手研究者・学生のための研究発表会<主催>

開催日：平成 26 年 12 月 12 日(金)

会 場：京都大学楽友会館

参加者：82 名

講 演：36 件

優秀発表賞：7 件

- ・山岡啓一(名古屋大学大学院 工学研究科)
- ・鶴田親(愛媛大学大学院 理工学研究科)
- ・吉田翔(関西大学大学院)
- ・尾崎裕介(京都大学工学研究)
- ・山下寛人(京都大学 社会基盤工学専攻)

・北谷卓也(京大院・エネルギー科学)

・白山栄(京都大学大学院工学研究科材料工学専攻)

○外国人研究者を囲む研究懇談会

開催日：平成 26 年 11 月 12 日(水)

会 場：京都大学桂キャンパス C1-172(講義室 3)

講 師：林 宏一氏 GEOMETRICS(応用地質株式会社)

講演題目：“Integrated Geophysical Methods Applied to Geotechnical and Geohazard Engineering: From Qualitative to Quantitative Analysis and Interpretation”(世話人：三ヶ田)

(5) 九州支部

1. 役職

○支部長：尾原祐三(任期：26 年度)

○副支部長：笹木圭子(任期：26 年度)

○幹 事：島田英樹, 佐藤 晃, 沖部奈緒子, 小林繁夫, 高須登実男, 伊藤秀行, 齊藤敬高, 菅井裕一, 笹岡孝司, 麻植久史(任期：26 年度)

2. 支部所在地

〒819-0395 福岡市西区元岡 744 番地
九州大学大学院工学研究院
地球資源システム工学部門内

3. 支部運営に関する会議

○表彰委員会(書面併用)

開催日：平成 26 年 3 月 3 日(月)

議 事：「Outstanding Student Award, Kyushu MMIJ」の受賞者 8 名を選考

- 本田皓(九大・工・物質科学工学科・4 年)
- 池田倭一(熊大・工・社会環境工学科・4 年)
- 宮本淳平(長大・工・材料工学科・4 年)
- 永田翔太(福工大・工・生命環境科学科・4 年)
- 利行謙汰(九大・工・地球環境工学科・4 年)
- 久米田大樹(熊大・工・マテリアル工学科・4 年)
- 鈴田淳弥(九産大・工・物質生命化学科・4 年)
- 見越勇希(九工大・工・マテリアル工学科・4 年)

○第 1 回幹事会(書面併用)

開催日：平成 26 年 4 月 22 日(火)

会 場：福岡天神・光ビル

出席者：9 名

議 事：

- [1] 第 136 回常議員会と 26 年度支部総会議題および春季例会の打合せ
- [2] 資源・素材 2014(熊本) 準備状況報告
- [3] その他の事業計画に関する協議

○第 136 回常議員会

開催日：平成 26 年 5 月 30 日(金)

会場：九大・工・地球資源国際プロジェクトA室

出席者：22名（+委任状12通）

議事：

- [1] 役職(支部長, 副支部長)の交代
- [2] 25年度会務および事業・収支決算の最終報告
- [3] 26年度事業計画・予算案の確認
- [4] 常議員の交代・退任・勇退
- [5] 資源・素材2014(熊本)の準備進行状況報告
- [6] 優秀学生賞(Outstanding Student Award, Kyushu MMIJ)の受賞者の報告

○平成26年度支部総会

開催日：平成26年5月30日(金)

会場：九大・工・地球資源国際プロジェクトA室

出席者：27名（+委任状63通）

議事：

- [1] 支部長, 副支部長交代の報告
- [2] 25年度会務および事業報告・収支決算報告
- [3] 26年度会務および事業計画・予算案
- [4] 常議員の交代・退任・任期更新の報告および承認
- [5] 支部表彰規定内規の変更
- [6] 資源・素材2014(熊本)の準備進行状況報告

○表彰委員会

開催日：平成26年5月30日(金)

会場：九大・工・地球資源プロジェクトB室

出席者：9名

議事：「Presentation Award, Kyushu MMIJ」の受賞者6名および「Young Researcher Award, Kyushu MMIJ」の受賞者1名を選考

< Presentation Award, Kyushu MMIJ >

*材料系

- 河野理香(九大・院)：FIB-SEM シリアルセクション法によるNb含有オーステナイト系ステンレス鋼の3次元ナノ解析
- 高橋 峻(九大・院)：塩化物系電解採取浴からの電析Niの表面性状に及ぼす電解条件の影響

*資源系

- 澤城光二郎(熊大・院)：花崗岩を構成する鉱物粒子の破壊靱性の評価
- 熊坂純平(九大・院)：水蒸気攻法におけるエマルション生成が重質油生産に及ぼす影響に関する数値シミュレーション

*環境系

- 深野有兼(九大・院)：超好酸性微生物におけるAs(III)酸化能の探索
- 高木 悠(九大・院)：マイクロウェーブ処理により合成した3金属系Hydrocalumiteによるヒ酸の収着挙動

< Young Researcher Award, Kyushu MMIJ >

- 濱中晃弘(九大・院)：インドネシア露天掘り鉱山の採掘跡地におけるカジノキの現場適用性に関する検討

する検討

○第2回幹事会(書面併用)

開催日：平成26年10月27日(月)

会場：福岡天神・光ビル

出席者：8名

議事：第137回常議員会の議題・報告事項の協議

○第137回常議員会

開催日：平成26年11月27日(木)

会場：九大・工・地球資源国際プロジェクトA室

出席者：9名（+委任状24通）

議事：

- [1] 26年度会務および事業報告・収支中間報告
- [2] 27年度事業計画・予算案
- [3] 27年度支部長・副支部長の選出
- [4] 常議員の交代
- [5] 27年度支部推薦代議員の人選, 他

○第3回幹事会(書面併用)

開催日：平成27年1月9日(金)

会場：福岡天神・光ビル

出席者：7名

議事：第138回常議員会の議題・報告事項の協議

○第138回常議員会

開催日：平成27年1月30日(金)

会場：九大・工・地球資源第1講義室

出席者：14名（+委任状22通）

議事：

- [1] 26年度会務および事業報告・収支決算(仮)報告と承認
- [2] 27年度事業計画・予算案の確認
- [3] 常議員の交代・新任・任期更新
- [4] 27年度新役職および幹事
- [5] 優秀学生賞(Outstanding Student Award, Kyushu MMIJ)の候補者選考

4. 支部主催, 共催, 協賛, 後援などの実施事業

○<主催>若手研究者および技術者の研究発表会(講演会・表彰式)

開催日：平成26年5月30日(金)

会場：九大・工・地球資源

参加者：62名(内学院生38人)

講演会：一般講演28件

出版物：平成26年度若手研究者および技術者の研究発表会講演要旨集, A4版, 70部

表彰式：「Presentation Award, Kyushu MMIJ」の受賞者6名, 「Young Researcher Award, Kyushu MMIJ」の受賞者1名, 優秀学生賞(Outstanding Student Award, Kyushu MMIJ)の受賞者8名の表彰を行った。

○<主催>春季例会(講演会・交流会)

開催日：平成26年5月30日(金)

会場：九大・工・地球資源
 参加者：53名
 講演会：講師；成井英一様（春日鉱山㈱代表取締役社長）
 講演題目；「春日鉱山の概要と銅の探鉱から鉱山操業まで」

交流会：九大・ビックオレンジレストラン（参加者：30名（内招待者5名））

○＜後援＞第35回西日本岩盤工学シンポジウム

主催：西日本岩盤工学研究会
 開催日：平成26年8月23日（土）、24日（日）
 場所：島原市有明総合文化会館
 参加者：37名（内学生27名）

○＜支部担当＞資源・素材関係学協会合同秋季大会「資源・素材2014（熊本）」
 開催日：9月15日（月）～19日（金）
 （18日、19日は見学会）

会場：熊本・工学部他
 参加者：531名（内学生113人）
 交流会：熊本キャッスルホテル
 {参加者159名（内招待者10名）}

○＜後援＞Int. Sympo. on Earth Science and Technology 2014

主催：地球科学技術に関する国際連携ネットワーク
 開催日：平成26年12月4日（木）、5日（金）
 場所：九州大学・稲盛財団記念会館
 参加者：209名（内海外からの参加者90名）

○＜共催＞The 5th Int. Workshop on X-Ray CT Visualization for Socio-cultural Engineering & Environmental Material (IW 2014)

主催：E-earth center
 開催日：平成26年12月4日（木）、5日（金）
 場所：熊本・百周年記念会館
 参加者：161名（内海外からの参加者19カ国59名）

○＜共催＞新事業「会員が主催する研究会・講演会」
 開催日：平成26年1月28日（水）
 会場：九大・工・地球資源・国際プロジェクト室A
 発起人：笹木圭子（九大・工・地球資源）
 講師：Prof. Kwado Osseo-Asare (Penn State, US)
 講演題目：「Fundamentals of Aqueous Processing: Surface Matters」
 参加者：25名

	情報交換
岩盤工学 (山口 勉)	地下開発工学や岩盤構造物等分野の岩盤工学に関する調査研究, 情報交換, 岩の力学連合会活動の支援
採掘技術 (福井勝則)	鉱物資源・地殻開発に関わる最新の採掘技術やメカトロニクスの導入に関する調査研究, 情報交換
海洋資源 (岡本信行)	海洋鉱物資源の探査・開発・処理および海洋エネルギー開発の調査研究, 情報交換
建設用原材料 (今井忠男)	建設用原材料の評価技術の確立、未利用物の建設用材料としての利用法の調査研究、情報交換
石炭等エネルギー開発利用 (伊藤真由美)	石炭資源の開発・生産・保安・利用及び石炭に関わる環境等の幅広い諸問題の調査、研究、情報交換
地球環境工学 (末包哲也)	本学会の横断的組織としての資源と素材の開発・利用に関する環境問題の情報交換、および地球環境工学全般にかかわる調査研究、情報交換。
資源経済 (安達 毅)	自然科学、工学、社会科学、人文科学の面から資源問題の総合研究、資源経済の資料収集と国際交流
【プロセス・素材グループ】	
素材 (武部博倫)	無機素材全般の製造、利用、リサイクル等に関する広範囲な技術情報の交換
粉体精製工学 (新苗正和)	粉体の物性、単位操作、計測及びシステム工学等の粉体に係わる分離精製工学の調査研究と情報交換
新素材の材料化学に関する (小俣孝久)	非鉄系素材を中心とする新素材の機能設計、機能発現のためのプロセッシングに関する工学的基盤技術とこれを支える科学（材料化学分野）の振興
【環境・リサイクルグループ】	
資源リサイクル (芝田集次)	各種再生資源の有効利用と廃棄物の適正処分に関わる技術とシステムに関する調査研究
土壌汚染浄化 (駒井 武)	土壌及び地下水汚染の原因及び状況を調査し、その浄化に関して学理的・技術的に検討する事業

VII. 部門委員会

部門委員会 (委員長)	目 的
【地球・資源グループ】	
探査工学 (土屋範芳)	資源探査における新しい手法の開発と探査システムの最適化等の研究,

(1) 探査工学部門委員会

1. 役職
 ○委員長：土屋範芳（東北大大学院）
 （任期：平成25年4月～平成26年3月）
 ○幹 事：植木俊明（(株)海洋先端技術研究所）

木崎彰久 (秋田大学)
 桑谷 立 (東北大学大学院)

2. 部門委員会運営に関する会議

- 探査工学部門委員会総会
 千葉工業大学
 (資源・素材学会平成25年度春季大会期間中に開催)
 開催日：平成26年3月28日
 出席者：12名 他委任状 名 (会員数54名)
 議 事：

- [1]平成25年度活動報告・決算
- [2]平成26年度活動計画・予算

- 第二回探査工学部門委員会
 開催日：平成26年9月15日
 会 場：熊本大学 234会場
 出席者：10名

- 第三回探査工学部門委員会
 開催日：平成26年12月25日
 会 場：資源・素材学会 会議室
 出席者：8名

3. その他の実施事業など

- 春季大会で企画発表
 テーマ：「地球-宇宙資源探査：大規模データプロセッシング」
 開催日：平成26年3月28日
 会 場：千葉工業大学 第4会場
 「深部資源探査のための新しい要素技術とその統合化に関する調査研究委員会」と共催、講演6件
- 13rd International Symposium on Mineral Exploration, Hanoi, Vietnam, 2014
 開催日 平成26年9月22日～24日
 参加者 120名
- 講習会 平成26年12月25日 資源・素材学会会議室
 10名参加
- 経済産業省が推進し JOGMEC が実施しているボツワナ・リモートセンシングセンター (BRSC) の研修等に協力した。

(2) 岩盤工学部門委員会

1. 役職

- 委員長：山口 勉
 (任期：平成25年4月～平成27年3月)
- 幹 事：木崎 彰久、竹原 孝、佐藤 晃 (相談役)

2. 部門委員会運営に関する会議

- 第1回総会
 開催日：平成26年3月28日
 会 場：春季大会会場 (東京大学生産技術研究所)
 議 事：

- [1]平成25年度事業・決算報告
- [2]平成26年度事業計画・予算案

[3]秋季大会での企画発表開催について

[4]その他

報 告：

- [1]岩の力学連合会
- [2]その他

○第2回総会

- 開催日：平成25年9月16日
- 会 場：秋季大会会場 (熊本大学工学部キャンパス)
- 出席者：15名
- 議 事：

[1] 特になし

報 告：

- [1] 秋季大会での企画テーマ開催について
- [2] 岩の力学連合会報告
- [3] 岩盤斜面工学小委員会から現地検討会の案内
- [4] その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

【企画発表】

- 秋季大会 (資源・素材2014 (熊本))
- ・企画発表を、採掘技術部門委員会、環境低負荷型鉱山開発および維持管理情報システムに関する調査研究委員会と合同で開催
 発表件数 21件

【見学会】

- 岩盤斜面工学小委員会現地検討会
 委員長：福井勝則 幹事：村田澄彦
 石灰石鉱業協会残壁小委員会、採掘技術部門委員会との合同開催
 開催日：平成26年10月9日、10日
 場 所：宇部興産株式会社 宇部苅田鉱山
 参加者：20名

4. その他の実施事業など

- 平成26年6月17日に東京大学浅野キャンパス武田ホールにおいて開催された岩の力学連合会50周年記念式典および記念講演会「岩の力学フォーラム」に協力
- 岩の力学連合会の活動支援および同会との連携
- 部門委員会HPの更新

(3) 採掘技術部門委員会

1. 役職

- 委員長：福井 勝則
 (任期：平成26年4月～平成28年3月)
- 幹 事：石灰石鉱業協会技術部 (高木 裕治)

2. 部門委員会運営に関する会議

- 第1回委員会 (春季大会)
 開催日：平成26年3月27日 (木)
 会 場：東京大学生産技術研究所
 参加者：20名
 議 事：活動報告と活動計画の審議

- 第2回委員会(秋季大会)
 - 開催日：平成26年9月17日(水)
 - 会場：熊本大学
 - 参加者：32名
 - 議事：活動報告と活動計画の審議

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 資源・素材2014(熊本)
 - 企画発表「最近の岩盤工学および鉱山開発に関するトピック」
 - 開催日：平成26年9月15日(月)～17日(水)
 - 会場：熊本大学
 - 講演数：21件
- 学生特別見学コース
 - 開催日：平成26年9月25日(木)～26日(金)
 - 場所：白木谷鉱山(高知県)の見学。学生と業界若手技術者との座談会を実施。
 - 参加者：資源系学生16名を含む26名
- 現地研究会(岩盤斜面工学小委員会と共催)
 - 開催日：平成26年10月15日(火)～16日(水)
 - 場所：小倉市内にて研究会および宇部苅田鉱山(福岡県)にて現地検討会を開催。
 - 参加者：20名
- 見学会
 - 開催日：平成26年12月5日(金)
 - 場所：海上技術安全研究所の見学会を開催。
 - 参加者：13名
- 岩層ガス採掘小委員会報告会
 - 開催日：平成26年12月20日(土)
 - 場所：釧路コールマイン鉱業所で開催。
 - 参加者：25名

4. その他の実施事業など

- Journal of MMIJ (Vol.131, No.4), および石灰石(No.393 2015.1発行)に「学生特別見学コース」の報告記事を投稿。

(4) 海洋資源部門委員会

1. 役職

- 委員長：岡本信行
- 幹事：小西康裕、山崎哲生、福島朋彦

2. 部門委員会運営に関する会議

- 第30回海洋資源部門委員会総会
 - 開催日：平成26年3月28日
- 海洋資源部門委員会幹事会
 - 開催日：平成26年12月9日
 - 場所：海洋研究開発機構横須賀本部

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援行事

- 第33回国際海洋力学・極地工学会議(OMAE-2014)の開

催に協力

- 開催日：平成26年6月8日～13日
- 場所：サンフランシスコ(米国)
- 第45回海洋工学パネルの開催に協力
 - 主催：日本海洋工学会
 - 開催日：平成26年7月28日
 - 場所：東京
- 第43回海底鉱業研究会(Underwater Mining Institute: UMI2014)の開催に協力
 - 開催日：平成26年9月21日～28日
 - 場所：リスボン(ポルトガル)
- 第46回海洋工学パネルの開催に協力
 - 主催：日本海洋工学会
 - 開催日：平成27年1月21日
 - 場所：東京

4. その他の実施予定など

- 海洋資源特集号の発行準備中。

(5) 建設用原材料部門委員会

1. 役職

- 委員長：今井忠男(任期2年の1年目)
- 副委員長：岩月栄治(任期2年の1年目)
- 幹事(事務局担当)：深松孝((一社)日本砕石協会)

2. 部門委員会運営に関する会議

- 総会
 - 開催日：平成26年3月
 - 会場：東京大学生産技術研究所
 - 議題：
 1. 平成25年度事業および決算報告について
 2. 平成26年度事業計画および予算について
 3. 秋季大会企画発表について
 4. その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施予定

- 平成26年度秋季大会企画発表「建設用原材料の評価・利用技術およびその周辺技術」
 - 開催日：9月15日(秋季大会時)
 - 会場：熊本大学
 - 参加者：約30人
 - [1] 齋藤貢：マイクロ汚染にシート捕集材を用いた砕石場内の飛散粉じんモニタリング法の検討
 - [2] 麓隆行：X線CTを用いた加熱モルタルの損傷程度の評価に関する基礎研究
 - [3] 岩月栄治：各種の環境におけるプロピオン酸カルシウムのASR抑制効果について
 - [4] 今井忠男, 木崎彰久, 杉本文男：玉割り砕石の流動性能について

(6) 石炭等エネルギー開発利用部門委員会

1. 役職

- 委員長：伊藤真由美（任期：平成27年3月）
- 副委員長：古川博文
- 副委員長：島田英樹
- 幹事：中村貴司

2. 部門委員会運営に関する会議

- 石炭等エネルギー開発利用部門委員会 総会
開催日：平成26年3月27日
場所：東京大学 生産技術研究所
議事：平成25年度事業報告、平成25年度会計報告、平成26年度事業計画、平成26年度予算、平成26年度役員、その他
- 石炭等エネルギー開発利用部門委員会
開催日：資源・素材（熊本）平成26年9月17日
場所：熊本大学
議事：石炭特集号について、石炭生産・利用・環境関連技術に関する情報交換、関連国際会議等の案内

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施予定

- 秋季大会企画講演会＜主催＞
開催日：資源・素材（熊本）平成26年9月17日
場所：熊本大学
参加者：100名程度
内容：石炭生産、利用、環境関連技術に関する研究講演会
刊行物：秋季大会講演要旨集
- 地球科学・技術に関する国際シンポジウム
(International Symposium on Earth Science and Technology 2014) ＜共催＞
主催者：九州大学大学院工学研究院地球資源システム工学部門、バンドン工科大学、オストラバ工科大学
開催日：平成26年12月4-5日
場所：九州大学伊都キャンパス
参加者：200名程度
内容：九州大学大学院工学研究院地球資源システム部門、インドネシア・バンドン工科大学、チェコ・オストラバ工科大学、資源・素材九州支部および当部門との共催で地球科学・技術に関する国際ワークショップを開催
刊行物：Proceedings

4. その他の実施事業など

なし

(7) 資源経済部門委員会

1. 役職

- 委員長：安達毅（任期1年）

- 副委員長：不在
- 幹事：別所昌彦（任期1年）

2. 部門委員会運営に関する会議

- 幹事会
開催日：平成26年7月18日
会場：キャンパスイノベーションセンター東京 多目的室4
議事：26年度の活動計画について協議
- 総会
開催日：平成26年7月18日
会場：キャンパスイノベーションセンター東京 多目的室4
議事：25年度の活動報告と26年度の活動計画

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 講演会＜主催＞
開催日：平成26年7月18日
会場：キャンパスイノベーションセンター東京 多目的室4
講師：住友金属鉱山 資源事業本部 前田敏明氏
タイトル：ソロモン諸島国ニッケルプロジェクト
－「地球および社会との共存」をめざして－
出席者：26名
- 研究会
＜不確実性の時代を迎えた資源供給の安定化に関する調査研究会と共催＞
「鉱山の閉山と坑廃水処理」
日時：平成26年5月27日（火）15:00～
場所：東京大学山上会館 001会議室
講師：JX日鉱日石金属株式会社 古川和彦氏
タイトル：豊羽鉱山における坑廃水管理
講師：早稲田大学大学院 所千晴氏
タイトル：酸性坑廃水処理に関する国内の現状と展望
出席者：27名
「国内露天掘り鉱山の跡地利用に関する事例紹介」
日時：平成26年6月24日（火）15:00～
場所：鉱業協会 A会議室
講師：亀井産業株式会社 亀井寿之氏
タイトル：亀井産業株式会社 再生エネルギー事業部～大内沢太陽光発電所～
講師：住友大阪セメント株式会社 梶谷啓介氏
タイトル：採掘跡地を利用した貯水池設置工事について
出席者：16名
「さまざまな観点から資源確保を考える」
日時：平成26年9月29日（月）
場所：東京大学山上会館
講師：Colorado School of Mines Dr. Rod, Eggert
タイトル：Rare Earth Markets: Recent Developments and Future Prospects
講師：JP Resources 西川有司氏

タイトル：海外資源開発の課題と将来展望

講師：東京大学大学院工学系研究科

村上進亮 氏

タイトル：我が国の金属リサイクルの現状と今後

注目すべき対象について

出席者：19名

4. その他の実施事業など
特になし

(8) 素材部門委員会

1. 役職（任期：平成25年度～26年度）

- 委員長：武部博倫
- 副委員長：黒川晴正、丹野文夫、山口勉功、中野博昭
- 幹事：河原正泰、中村 崇、山下智司、月橋文孝、不破章雄、興戸正純、藤澤敏治、岡部 徹、小山和也、平藤哲司、山口 周、高須登実男、邑瀬邦明、拝生憲治、岡部 進、峰 義博、近藤康裕、森田英治、河合浩太郎、中村建作、酒井哲郎、大上 悟(広報)、斎藤 全(会計)
- 顧問：阿座上竹四、板垣乙未生、梅津良昭、大石敏雄、小川 修、嶋影和宜、増子 昇、山内睦文、栗倉泰弘、福島久哲、松尾伸也、大藏隆彦

2. 部門委員会運営に関する会議

- 幹事・顧問会議
開催日：平成26年3月27日(木)
会場：東京大学生産技術研究所(春季大会会場)
議 事：
[1]素材部門委員会の運営及び活動に関する件：平成25年度活動報告・決算報告、平成26年度計画など
[2]平成26年秋季大会での企画の検討
[3]国際交流委員会(本部門委員会関連の国際会議)について
[4]その他

- 幹事・顧問会議
開催日：平成26年9月15日(月)
(資源・素材2014秋季大会期間中)
場所：熊本大学
出席者数：20名
議 事：
[1]素材部門委員会の運営及び活動に関する件：第51回製錬関係研究会、素材(非鉄製錬)関連教育プログラム、平成27年春企画発表、平成27年度体制など
[2]国際交流委員会(本部門委員会関連の国際会議)報告
[3]その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、講演などの実施事業

- 企画発表1「非鉄製錬における貴金属の精製とリサイクル」<主催>

開催日：平成26年3月27日(木)

(資源・素材2014春季大会期間中)

場所：東京大学生産技術研究所

講演数：10件

- 企画発表2「若手研究者による素材研究の展開Ⅱ」<主催>

開催日：平成26年9月15日(月)

(資源・素材2014(熊本)期間中)

場所：熊本大学黒髪南キャンパス

講演数：5件

- 第50回製錬関係研究会<主催>

開催日：平成26年12月4日(木)～5日(金)

場 所：リーガルロイヤルホテル新居浜(新居浜市)

担 当：愛媛大学 武部博倫、斎藤 全

内 容：講演会、交流会及び見学会(住友金属鉱山 東予工場、別子銅山記念館)

参加者数：134名

【国際交流関係】

<協賛>

- COM2014 (The 53rd Annual Conference of Metallurgists) organized by MetSoc, Sep. 28-Oct. 1, 2014, Vancouver, Canada.

4. その他の実施事業など

- プロセス・素材グループ交流会
開催日：平成26年3月27日(木)
会 場：東京大学(駒場教養学部内)
参加者数：44名
- プロセス・素材グループ交流会
開催日：平成26年9月15日(月)
会 場：熊本大学FORICO
参加者数：74名

3. 部門委員会主催、共催、協賛、講演などの実施事業

- 企画発表1「銅電解の現状と課題及び展望」<主催>
開催日：平成25年3月28日(木)
(資源・素材2013春季大会期間中)
場所：千葉工業大学津田沼キャンパス
講演数：6件
- 企画発表2「非鉄製錬耐火物の現状と課題」<主催>
開催日：平成25年9月5日(木)
(資源・素材2013(札幌)期間中)
場所：北海道大学高等教育推進機構
講演数：7件
- 企画発表3「若手研究者による素材研究の展開」<主催>
開催日：平成25年9月5日(木)
(資源・素材2013(札幌)期間中)
場所：北海道大学高等教育推進機構
講演数：4件
- 第49回製錬関係研究会<主催>
開催日：平成25年11月21日(木)～22日(金)
場 所：リーガルロイヤルホテル小倉(北九州市)
担 当：九州工業大学 高須登美男、伊藤秀行

内容：講演会、交流会及び見学会（日本磁力選鉱と光和精鉱）
参加者数：76名

【国際交流関係】

<協賛>

○EMC 2013 (The European Metallurgical Conference),
June 23-26, 2013 in Weimar, Germany.

<共催>

○Copper 2013, December 1-4, 2013 in Santiago, Chile.

4. その他の実施事業など

○プロセス・素材グループ交流会

開催日：平成25年3月29日（金）

会場：千葉工業大学津田沼キャンパス

参加者数：57名

○プロセス・素材グループ交流会

開催日：平成25年9月3日（火）

会場：北海道大学（工学部生協食堂）

参加者数：90名

(9) 粉体精製工学部門委員会

1. 役職

○委員長：新苗正和

○副委員長：所 千晴

○幹事：鈴木祐麻、西須佳宏

2. 部門委員会運営に関する会議

○総会

開催日：平成26年3月27日

場所：東京大学 生産技術研究所

○総会

開催日：平成26年9月16日

場所：熊本大学 工学部

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○環境資源工学会第28回シンポジウム：-リサイクルのための湿式処理技術-<協賛>

開催日：平成26年2月27日

場所：東京都（新橋住友ビル）

参加者：98名

○資源・素材学会春季大会企画発表：-粉体精製とシミュレーション-

開催日：平成26年3月27日

場所：東京大学 生産技術研究所

参加者：約50名

○第12回資源リサイクルと材料科学に関する日韓国際シンポジウム<協賛>

開催日：平成26年4月17-19日

場所：韓国（太田市）・韓国地質資源研究院

参加者：72名

○環境資源工学会第132回例会：-エネルギーと環境-<協賛>

開催日：平成26年6月5,6日

場所：関西大学 千里山キャンパスほか

参加者：76名

○資源・素材学会秋季大会企画発表：-各種吸着剤を利用した環境浄化-

開催日：平成26年9月16日

場所：熊本大学 工学部

参加者：約50名

○環境資源工学会第29回シンポジウム：-貴金属リサイクルの新展開-<協賛>

開催日：平成26年9月11日

場所：東京都（新橋住友ビル）

参加者：92名

○環境資源工学会第133回例会：-岩手における廃棄物の処理とリサイクル-<協賛>

開催日：平成26年11月13,14日

場所：岩手大学工学部ほか

参加者：59名

4. その他の実施事業など

○メールによる連絡システムを主たる連絡システムとする体制を構築

(10) 新素材の材料化学に関する部門委員会
(略称：新素材部門委員会)

1. 役職(平成26年度)

○委員長：小俣孝久

○常任幹事：三宅正男、野瀬嘉太郎

○幹事：山口 周、興戸正純、岡部 徹、福山博之、
武部博倫、平藤哲司、雨澤浩史、
邑瀬邦明、宇田哲也、篠田弘造
素材部門委員会委員長

2. 部門委員会運営に関する会議

○幹事会

開催日：平成26年3月26日(水)（春季大会期間中）

会場：東京大学 生産技術研究所

議事：

- [1]部門委員会の運営及び活動に関する件
- [2]平成26年秋季大会での企画の検討
- [3]産業界との連携企画の件
- [4]その他

○幹事会

開催日：平成26年9月17日(水)

(資源・素材2014(熊本)秋季大会期間中)

場所：熊本大学

議事：

- [1]部門委員会の運営及び活動に関する件
- [2]平成27年度春季大会での企画の検討
- [3]産業界との連携企画の件
- [4]その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、講演などの実施事業

- 平成26年度春季大会
 - 企画発表「非平衡状態を達成するプロセス」
 - 開催日：平成26年3月26日(水)
 - 講演：
 - 低温合成による機能性材料の探索 陰山 洋
 - ガス浮遊炉を用いたガラスの作製と高温ラマン散乱スペクトル 井上 博之
 - 静磁場重畳電磁浮遊技術を利用した CuCo 合金液滴の相分離及び過冷却凝固組織構造に及ぼす融液内対流の影響の検討 杉岡 健一
 - 太陽電池用シリコン結晶の材料研究 杵掛 健太郎
 - 四元系ケステライト化合物 $\text{Cu}_2\text{ZnSnS}_4$ 単結晶成長 永岡 章
 - 酸化物ガラスへの高濃度プロトンキャリアの電気化学的注入法;高温アルカリ-プロトン置換法 石山 智大
- 資源・素材2014 (熊本)
 - 企画発表「非水溶液を用いた材料プロセッシング」
 - 開催日：平成26年9月17日(水)
 - 講演：
 - 量子ビームとイオン液体を組み合わせたナノ・マイクロ材料プロセッシング 津田哲哉
 - 湿式分離とイオン液体電析の連携による Nd-Fe-B 磁石からの希土類金属の回収 松宮正彦
 - イオン液体中のイオン溶媒和の一般性と特異性 梅林泰宏
 - イオン液体中における金属電析と金属ナノ粒子の生成 片山靖
 - アルミニウムの電析技術 岡本篤志
 - アンモニアを溶媒とした GaN 基板結晶の育成プロセスの開発 横山千昭

4. その他の実施事業など

- 部門委員会の会員の募集
- プロセス・素材グループ交流会
 - 開催日：平成26年3月27日(木)
 - 会場：東京大学 駒場教養学部内
- プロセス・素材グループ交流会
 - 開催日：平成26年9月15日(月)
 - 会場：熊本大学

(11) 資源リサイクリング部門委員会

1. 役職

- 委員長：芝田隼次
(任期：平成24年4月～平成28年3月)
- 幹事長：大和田秀二
- 委員数：113名

2. 部門委員会に関する会議

- 総会
 - 開催日：平成26年7月23日(水), 14:00～17:00
 - 会場：早稲田大学理工キャンパス55号館N棟第一会議室

参加者：41名

- 幹事会
 - 春季大会・秋季大会時に2度開催

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業
<主催>

- 講演会
 - 開催日：平成26年7月23日(水), 14:00～17:00
 - 会場：早稲田大学理工キャンパス55号館N棟第一会議室
 - 講演：
 - ・ネオジム磁石のリサイクル
三菱マテリアル・新井義明氏
 - ・セメントプロセスを活用したリチウムイオン電池のリサイクル技術
松田産業・境健一郎氏, 太平洋セメント・花田隆氏

参加者：41名

<共催・協賛等>

- 第13回東アジア資源リサイクリングシンポジウム (EARTH2015, Pattaya, Nov. 1-4, 2015) 開催の企画・国際組織委員, 実行委員等, 協力
- 資源・素材学会秋季大会にて分科会の企画・講師派遣等, 協力
- 環境資源工学会例会・シンポジウム・国際会議等開催への協力
 - ・第132・133回例会の企画・講師派遣等
 - ・第28・29回シンポジウム「リサイクル設計と分離精製技術」の企画・講師派遣等
 - ・The 12th Korea / Japan International Symposium on Resources Recycling and Materials Science, Daejeon, Korea, April 17～19, 2014 の企画・講師派遣等
- 日本学術会議総合工学・材料工学・土木工学・建築学委員会等への委員・講師派遣等, 協力
- 廃棄物資源循環学会等, その他関連学協会との各種講演会等の共催・講師派遣等

(12) 地球環境工学部門委員会

【活動方針】

持続性のある社会の発展のための地球環境工学の重要性は増大している。会員の地球に密着した知識と経験を最大限に活用して、地球環境工学の産官学の活動に能動的に参加し、環境問題の解決に今後も大いに貢献する。

1. 役職

- 委員長：末包哲也
- 副委員長：未定
- 幹事：菅井裕一

2. 部門委員会運営に関する会議

- 総会 (春季大会)
 - 開催日：平成26年3月28日(金)
 - 会場：東京大学生産技術研究所

食堂棟 2F 中セミナー室 6

出席者数：7名、委任状 10名

議事：

- [1]新役員の承認
- [2]平成 25 年度活動報告
- [3]平成 25 年度決算報告
- [4]平成 26 年度活動計画
- [5]平成 26 年度活動計画審議
- [6]その他
- 総会（秋季大会）

日時：平成 26 年 9 月 17 日（水） 12:00-13:00

会場：熊本大学黒髪南キャンパス，工学部 2 号館，百年記念館 221 会場

出席者数：8名、委任状 12名

- [1]活動経過報告
- [2]今後の活動について
- [3]その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業
 - 秋季大会：企画講演「低炭素社会構築のための CCS への取り組み」を主催した。
招待講演 東海大 大隅 多加志 他 10 件の講演
 - 春季大会：企画講演「低炭素社会構築のための CCS」を企画した。
招待講演 日本エヌ・ユー・エス株式会社 篠原千晶 他 13 件の講演
 - CO2 地中貯留小特集号の発行
・ Journal of MMIJ, Vol. 130 (2014) No. 7 3編

4. その他の実施事業など
 - 「CO2 固定研究会」の運営に協力した。
 - 日本学術会議「環境工学連合会講演会」の運営に協力した。
 - 部門委員会、CO2 地中貯留研究会の ML を整理した。
 - 部門委員会会員増のため、折に触れて呼びかけを行った。

(13) 土壤汚染浄化部門委員会

1. 役職（任期：平成 26 年度～27 年度）
 - 委員長：駒井 武
 - 副委員長：川辺能成
 - 幹事：中澤 廣、藤田豊久、柴山 敦、新苗正和、白鳥寿一、笹木圭子、須藤孝一、所 千晴、井上千弘、原 淳子、晴山 涉(主幹事：会計)
2. 部門委員会運営に関する会議
 - 幹事会
開催日：平成 26 年 9 月 15 日(月)
会 場：熊本大学（秋期大会会場）
議 事：
[1]新役員の承認
[2]委員会の運営及び活動に関する件：平成 25 年

度活動報告・決算報告、平成 26 年度計画など

[3]土壤汚染（重金属）ハンドブックの編集方針

[4]その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、講演などの実施事業
 - 企画発表「自然由来汚染土壌の取り扱いを改めて考える」
<主催>
開催日：平成 26 年 9 月 15 日（月）
（資源・素材 2014 秋季大会期間中）
場所：熊本大学工学部
参加者数：40 名
内容：土壌汚染対策、重金属問題、リスク管理等
 - 産技連土壌汚染研究会<後援>
開催日：平成 26 年 11 月 5 日（水）
場 所：熊本市国際交流会館
テーマ：地域特性を活かした地圏環境情報の整備と活用技術
内 容：講演会、交流会
参加者数：60 名
4. その他の実施事業など
 - 土壌汚染ハンドブック（重金属編）の編集
原稿の修正、加筆などの編集作業

VIII 本会より役員・委員等を出している団体等

- ・公益社団法人日本工学会
- ・CPD 協議会
- ・一般社団法人日本技術者教育認定機構（JABEE）
- ・工学教育連合講演会
- ・岩の力学連合会
- ・日本海洋工学会
- ・海洋資源・産業ラウンドテーブル
- ・環境工学連合講演会
- ・材料連合協議会（旧・金属連合協議会）
- ・材料戦略委員会
- ・日本学術会議 理工工学系学協会連絡協議会
- ・一般財団法人日本鉱業振興会
- ・一般財団法人国際資源開発研修センター国際資源大学校
- ・公益財団法人新井科学技術振興財団
- ・Materials Transactions 編集委員会
- ・材料系英文誌ポータルサイト
- ・WMC (World Mining Congress)
- ・IOMMS (International Organization of Minerals, Metals & Materials Societies)

IX 関連研究会

- ・日本鉱業史研究会

貸借対照表

当年度(平成27年1月31日現在)
前年度(平成26年1月31日現在)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増減
(単位:円)			
I. 資産の部			
1 流動資産			
現金	47,566,734	51,348,683	-3,781,949
預金	12,041,404	9,880,650	2,160,754
未払金	600,772	1,046,494	-445,722
前払金	15,054,337	14,417,558	636,779
仮払金	452,872	469,309	-16,437
商替	488,516	510,568	-22,052
流動資産合計	76,204,635	77,673,262	-1,468,627
2 固定資産			
土地	619,822,148	619,822,148	0
建物	75,569,909	78,763,773	-3,193,864
構築物	6,323,139	7,675,030	-1,351,891
什器備品	57,555	77,999	-20,444
ソフトウェア	2,164,453	3,557,570	-1,393,117
電話加入権	165,400	165,400	0
図書	300,000	300,000	0
図修費積立金	18,577,626	23,099,076	-4,521,450
補償積立金	85,000,000	85,000,000	0
ビル建替時転載費用積立金	807,980,230	818,460,996	-10,480,766
固定資産合計	884,184,865	896,134,258	-11,949,393
II. 負債の部			
1 流動負債			
前受金	746,894	424,084	322,810
前受金	10,715,742	9,816,308	899,434
仮払金	8,113,560	8,780,000	-666,440
未払金	14,986,904	19,801,919	-4,815,015
預り金	1,170,506	519,912	650,594
奨学金	0	0	0
流動負債合計	35,733,606	39,342,223	-3,608,617
2 固定負債			
貸付保証金	8,972,685	8,972,685	0
退職給付引当金	7,743,939	5,503,819	2,240,120
固定負債合計	16,716,624	14,476,504	2,240,120
負債合計	52,450,230	53,818,727	-1,368,497
III. 正味財産の部			
一般正味財産	831,734,635	842,315,551	-10,580,896
負債および正味財産合計	884,184,865	896,134,258	-11,949,393

正味財産増減計算書

当年度(平成26年2月1日～平成27年1月31日)
前年度(平成25年3月1日～平成26年1月31日)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
(単位:円)				
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 会費・入会金収入	53,541,516	51,829,099	1,712,507	
入会金収入	622,000	266,000	356,000	入会金 2,000円/人
個人会費収入	16,119,516	14,413,009	1,706,507	(E)10,000円、(学)4,800円
賛助会費収入	36,800,000	37,150,000	-350,000	1口 50,000円
② 事業収入	71,022,951	83,416,355	-12,393,404	
貸室料収入	20,364,854	23,294,085	-2,929,231	乃木坂ビル
共益料収入	3,010,214	3,180,444	-170,230	"
会場料収入	104,000	133,000	-29,000	"
保証金償却収入	0	3,712,565	-3,712,565	保証金償却費
共催金等収入	7,726,800	7,628,566	98,234	現担号
広告料収入	484,500	472,500	12,000	学会誌
刊行物収入	1,900,253	4,813,570	-2,913,317	学会誌、春秋大会資料、既刊出版物
投稿料収入	2,402,100	4,657,800	-2,255,700	論文投稿料
集行収入	11,549,000	9,199,525	2,349,475	春秋大会参加費
研究助成収入	8,780,000	7,650,000	1,130,000	日本建築学会研究助成
受託業務収入	14,701,230	18,674,300	-3,973,070	委託調査、JABEE認定審査他
③ 雑収入	639,208	1,440,031	-800,823	
受取利息収入	19,569	21,757	-2,188	定期預金
雑収入	619,639	1,418,274	-798,635	上記科目以外の収入
経常収益合計	125,203,675	136,685,395	-11,481,720	

(単位:円)

科目	当年度決算額	前年度決算額	増減	備考
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
①	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
①	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	-10,580,896	-7,814,039	-2,766,857	
一般正味財産期首残高	842,315,531	850,129,570	-7,814,039	
一般正味財産期末残高	831,734,635	842,315,531	-10,580,896	
正味財産期末残高	831,734,635	842,315,531	-10,580,896	

(単位:円)

科目	当年度決算額	前年度決算額	増減	備考
(2) 経常費用				
① 事業	126,194,485	134,665,441	-8,470,956	
給与・手当	28,236,493	27,249,386	987,107	給与、各手当
福利厚生費	4,322,237	4,005,596	316,641	労働保険料、社会保険料他
退職金	781,084	784,968	-3,884	中小企業退職金受取掛金
会議費	5,310,570	8,587,989	-3,277,419	総会、理事会他
大会費	1,445,446	1,737,900	-292,454	交流会
旅費	16,118,129	18,545,338	-2,427,209	委員会旅費
通信費	2,724,436	2,860,754	-136,318	電話料、郵送料
印刷費	9,808,000	14,336,434	-4,528,434	会誌、講演集、プログラム他
消耗品費	6,285,042	5,699,728	585,314	文具他
リース料	372,960	372,960	0	リース料
減価償却費	6,386,666	6,735,951	-349,285	減価償却費
水道光熱費	679,443	525,960	153,483	電気料、水道料
営繕費	531,450	5,833,800	-5,302,350	ビル補修費
諸謝金	3,745,151	4,963,295	-1,218,144	原簿料他
委託費	30,184,970	23,219,370	6,965,600	編集業務、ビル管理、IT管理他
租税	5,381,040	5,243,249	137,791	法人税、固定資産税、消費税他
交付金	190,000	120,000	70,000	支部費、卸売委員会費他
会費	1,080,250	2,034,063	-953,813	会費、共済金他
退職給付引当金繰入額	2,144,265	1,080,774	1,063,491	
支払手数料	300,382	548,740	-248,358	銀行手数料
雑支出	166,471	179,186	-12,715	上記以外の支出
② 管理	9,590,086	9,833,993	-243,907	
給与・手当	1,200,000	1,020,000	180,000	給与、各手当
福利厚生費	193,216	158,353	34,863	労働保険料、社会保険料他
退職金	34,916	31,032	3,884	中小企業退職金受取掛金
会議費	2,655,045	3,297,576	-642,531	総会、理事会他
旅費	924,923	968,240	-43,317	通勤手当、委員会旅費
通信費	242,204	253,490	-11,286	電話料、郵送料
消耗品費	431,880	449,846	-17,966	文具他
リース料	1,744,800	1,407,420	337,380	リース料
減価償却費	0	0	0	減価償却費
水道光熱費	0	0	0	電気料、水道料
租税	13,897	133,488	-119,591	法人税、固定資産税、消費税他
退職給付引当金繰入額	95,855	42,726	53,129	退職給付引当金繰入額
支払手数料	1,832,955	1,875,745	-42,790	会計士、振込手数料他
雑支出	220,395	196,068	24,327	上記以外の支出
経常費用計	135,784,571	144,499,434	-8,714,863	
当期経常増減額	-10,580,896	-7,814,039	-2,766,857	

貸借対照表内訳表
(平成27年1月31日現在)

科 目	金 額	(単位:円)
I. 負債の部		
1 流動負債		
前受金	76,000	
貸受金	489,886	
前受金	181,008	746,894
前受金	10,715,742	10,715,742
前受金	8,113,560	8,113,560
前受金	777,806	
前受金	1,422,400	
前受金	12,786,698	14,985,904
前受金	1,170,506	1,170,506
前受金	0	0
流動負債合計		35,733,606
2 固定資産		
貸室保証金	8,972,685	
退職給付引当金	7,743,939	16,716,624
固定負債合計		16,716,624
負債合計		52,450,230
一般正味財産		831,734,635

科 目	一般会計	支部 特別会計	部門委員会 特別会計	教育事業 特別会計	内部取引消去	合 計
I. 資産の部						
1 流動資産						
現金	25,959,008	4,631,661	6,832,490	10,143,575		47,566,734
預金	7,041,404			5,000,000		12,041,404
未収金	600,772					600,772
前払金	15,054,337					15,054,337
立戻金	452,872					452,872
商品	488,516					488,516
流動資産合計	49,596,900	4,631,661	6,832,490	15,143,575	0	76,204,626
2 固定資産						
土地	619,822,148					619,822,148
建物	75,569,909					75,569,909
建物付属設備	6,323,139					6,323,139
什器備品	57,555					57,555
ソフトウェア	2,164,453					2,164,453
電話加入権	165,400					165,400
図書	300,000					300,000
修費積立金	18,577,626					18,577,626
ビル建替時移転費用積立金	85,000,000					85,000,000
固定資産合計	807,980,230	0	0	0	0	807,980,230
資産合計	857,577,139	4,631,661	6,832,490	15,143,575	0	884,184,865
II. 負債の部						
1 流動負債						
前受金	746,894					746,894
前受金	10,715,742					10,715,742
仮受金	8,113,560					8,113,560
未払金	2,200,206			12,786,698		14,986,904
預り金	1,170,506					1,170,506
奨学金	0					0
流動負債合計	22,946,908	0	0	12,786,698	0	35,733,606
2 固定負債						
貸室保証金	8,972,685					8,972,685
退職給付引当金	7,743,939					7,743,939
固定負債合計	16,716,624	0	0	0	0	16,716,624
負債合計	39,663,532	0	0	12,786,698	0	52,450,230
III. 正味財産の部						
一般正味財産	817,913,607	4,631,661	6,832,490	2,356,577	0	831,734,635
負債および正味財産合計	857,577,139	4,631,661	6,832,490	15,143,575	0	884,184,865

正味財産増減計算書内訳書

(平成26年2月1日～平成27年1月31日)

科目	一般会計	支 部 特別会計	部門委員会 特別会計	教育事業 特別会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
① 会費・入金金収入	35,341,516	3,823,458	1,400,000	17,200,000	-5,223,458	53,541,516
入会金収入	622,000					622,000
個人会費収入	16,119,516					16,119,516
賛助会費収入	19,600,000			17,200,000		36,800,000
交付金収入	0	3,823,458	1,400,000	0	-5,223,458	0
② 事業収入	62,383,711	1,309,000	1,127,240	6,203,000	0	71,022,951
貸料収入	20,384,854					20,384,854
共益費収入	3,010,214					3,010,214
会場料収入	104,000					104,000
保証金償却収入	0					0
共催金等収入	1,473,800	50,000		6,203,000		7,726,800
広告料収入	484,500					484,500
刊行物収入	1,758,013	15,000	127,240			1,900,253
投稿料収入	2,402,100					2,402,100
集会行事収入	9,305,000	1,244,000	1,000,000			11,549,000
研究助成収入	8,780,000					8,780,000
委託業務収入	14,701,230					14,701,230
③ 雑収入	527,174	839	111,195	0	0	639,208
受取利息収入	17,535	839	1,195			19,569
雑収入	509,639	0	110,000			619,639
④ 他会計から繰入	0	0	0	0	0	0
他会計から繰入	0	0	0	0	0	0
経常収益計	99,252,401	5,133,297	2,638,435	23,403,000	-5,223,458	125,203,675

科目	一般会計	支 部 特別会計	部門委員会 特別会計	教育事業 特別会計	内部取引消去	合 計
(2) 経常費用						
① 事業費用	101,961,105	4,667,715	3,101,079	21,825,110	-5,860,524	128,194,485
給与・厚生費	25,137,493	81,000	18,000	3,000,000		28,236,493
福利厚生費	4,322,237					4,322,237
退職金共済掛金	781,084					781,084
大会費	1,331,286	1,822,246	338,479	1,818,559		5,310,570
旅費	1,445,446					1,445,446
旅費	10,304,013	1,337,581	1,767,795	2,708,740		16,118,129
通信費	2,474,810	201,802	38,624	14,200		2,724,436
印刷費	8,729,857	437,973	106,410	536,760		9,808,000
消耗品費	6,039,782	200,805	15,695	30,760		6,285,042
リース料	372,960					372,960
減価償却費	6,386,666					6,386,666
水道光熱費	679,443					679,443
営繕補修費	531,450					531,450
諸謝金	3,301,212	227,788	180,740	33,411		3,745,151
委託費	17,258,958		141,880	12,784,132		30,184,970
租税公課	5,361,040	90,000		853,458	-5,223,458	5,381,040
交付金	4,470,000			20,000		4,490,000
会費・負担金	422,250	260,000	398,000			1,080,250
退職給付引当金繰入額	2,144,265					2,144,265
支払手数料	300,382	8,520	3,456		-11,976	300,382
雑支出	166,471		100,000	25,090	-125,090	166,471
② 管理費	9,590,086	0	0	0	0	9,590,086
給与・厚生費	1,200,000					1,200,000
福利厚生費	193,216					193,216
退職金共済掛金	34,916					34,916
会費	2,655,045					2,655,045
旅費	924,923					924,923
通信費	242,204					242,204
消耗品費	431,880					431,880
リース料	1,744,800					1,744,800
減価償却費	0					0
水道光熱費	0					0
租税公課	13,897					13,897
退職給付引当金繰入額	95,855					95,855
支払手数料	1,832,955					1,832,955
雑支出	220,395					220,395
③ 他会計への繰出	0	0	0	0	0	0
他会計への繰出	0	0	0	0	0	0
経常費用増減額	111,551,191	4,667,715	3,101,079	21,825,110	-5,860,524	135,784,571
当期経常増減額	-12,298,790	465,582	-462,644	1,577,890	137,066	-10,580,896

(単位:円)

科目	一般会計	支部 特別会計	部門委員会 特別会計	新卒事業 特別会計	内部取引消去	合計
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
①	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
①	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-12,298,790	465,882	-462,644	1,577,890	137,066	-10,580,896
一般正味財産期首残高	819,512,512	4,166,079	7,295,134	11,341,806	0	842,315,531
一般正味財産期末残高	807,213,722	4,631,661	6,832,490	12,919,696	137,066	831,734,635
正味財産期末残高	807,213,722	4,631,661	6,832,490	12,919,696	137,066	831,734,635